

一般社団法人 尾道青年会議所

2020年度 第2回 理事会



日時：2020年 2月 6日(木) 19:00~

場所：尾道国際ホテル

第2回 理事会

資料一覧

[議事次第]

第2回 理事会

[理事長報告]

[事務局連絡]

[資料]

1 . 2 0 1 9 年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算 (案)	1 - 1 ~ 3
2 . 2 0 1 9 年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告 (案) 並びに収支決算 (案)	2 - 1 ~ 1 5
3 . 2 0 2 0 年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支修正予算 (案)	3 - 1 ~ 6
4 . 例会・総会の設営及び運営【1月例会】事業報告 (案) 決算 (案)	4 - 1 ~ 4
5 . 全般的な庶務の遂行【各種表彰】事業報告 (案) 決算 (案)	5 - 1 ~ 4
6 . 新年宴会 事業報告 (案) 決算 (案)	6 - 1 ~ 4
7 . 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業計画 (案)	7 - 1 ~ 4
8 . 2月例会 事業計画 (案) 予算 (案)	8 - 1 ~ 2 5
9 . 3月例会 事業計画 (案) 予算 (案)	9 - 1 ~ 2 0
1 0 . 2 0 2 0 年代活動指針作成 事業計画 (案) 予算 (案)	1 0 - 1 ~ 2 6

一般社団法人 尾道青年会議所

2020年度 第2回 理事会

日時：2020年 2月 6日(火) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開会
2. 点鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIクリード唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第 1号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算(案)に関する件
 - 第 2号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件
 - 第 3号議案 2020年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支修正予算(案)に関する件
 - 第 4号議案 例会・総会の設営及び運営【1月例会】事業報告(案)決算(案)に関する件
 - 第 5号議案 全般的な庶務の遂行【各種表彰】事業報告(案)決算(案)に関する件
 - 第 6号議案 新年宴会 事業報告(案)決算(案)に関する件
 - 第 7号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業計画(案)に関する件
 - 第 8号議案 2月例会 事業計画(案)予算(案)に関する件
 - 第 9号議案 その他
15. 協議事項
 - 第 1号議案 3月例会 事業計画(案)予算(案)について
 - 第 2号議案 2020年代活動指針作成 事業計画(案)予算(案)について
 - 第 3号議案 その他
16. 報告依頼事項

17. 連絡事項

18. 監事講評

19. 次回開催日の確認

20. 点鐘

21. 閉会

理事長報告

1月16日(木)	1月例会・新年宴会	於：尾道国際ホテル
1月17日(金)	経済同友会新年互礼会	於：西山別館
1月17日(金)	京都会議	於：京都市内
～ 1月19日(日)		
1月22日(水)	ブロック正副会長監査担当役員会議	於：尾道商工会議所
1月25日(土)	新春会議	於：広島市内
1月26日(日)	茶道速水流代襲記念茶会	於：浄土寺
1月28日(火)	第1回正副理事長会議	於：事務局
2月 3日(月)	2月合同委員会	於：ベイタウン尾道
2月 6日(木)	第2回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

2月 7日(金)	北方領土の日啓発活動	於：尾道市内
2月 8日(土)	会員会議所会議	於：大竹市内
2月17日(月)	定時総会・2月例会	於：尾道国際ホテル
2月27日(木)	第2回正副理事長会議	於：事務局
上程締切 2月21日(金) 17:00まで		
3月 1日(木)	尾道市子ども駅伝大会	於：びんご運動公園
3月 2日(月)	3月合同委員会	於：ベイタウン尾道
3月 6日(金)	第3回理事会	於：尾道国際ホテル
3月16日(金)	3月例会	於：尾道国際ホテル
3月22日(日)	春季ゴルフ大会	於：未定
3月27日(金)	第3回正副理事長会議	於：事務局
上程締切 3月23日(月) 17:00まで		

委員会報告

期間 2019年12月26日～2020年 1月23日

委員会名	日時	場所	議題
真のしあわせを知る 経営者育成委員会	1月23日	事務局	2月例会について
豊かな人材育成 委員会	1月10日	事務局	豊かな人材育成事業について
社会開発委員会	1月5日	U 2	新年宴会について
	1月13日	U 2	新年宴会について
	1月15日	尾道国際ホテル	新年宴会について
	1月16日	マイム	新年宴会について
会員拡大委員会	1月20日	事務局	会員拡大の調査・研究・実践
			3月例会について
夢・希望・憧れ 委員会	1月8日	301号室	2020年代活動指針の策定について
			4月例会について、会員拡大について
総務広報委員会	1月8日	事務局	1月例会について・5月例会について
			JC手帳について・JCライブについて
	1月14日	事務局	1月例会について・5月例会について
			JC手帳について・JCライブについて
	1月18日	京都市内	1月例会について

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議事項

2019年度 事務局
専務理事：今岡 正英

(1) 議案名

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算（案）に関する件

(2) 事業名

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算（案）

(3) 事業実施に至る背景

当初の予算より差異が生じた場合は、その科目等を明確にするため予算を補正する必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2019年度の収支修正予算より差異が生じたため、その科目を明確にし、予算執行を円滑に行います。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2019年 1月 1日（火）～12月31日（火）

b. 場 所

c. 予算総額 〃（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 73名 外部 名 計 73名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー

h. 実施手順・プログラム

2019年12月27日（金）2019年度 第12回正副理事長会議 審議

2020年 1月28日（火）2020年度 第1回正副理事長会議 審議

2020年 2月 6日（木）2020年度 第2回理事会 審議

2020年 2月17日（月）2020年度 2月定時総会 審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

補正予算内訳明細書に、当初修正予算との対比を載せることで差異を明確にします。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人の会計基準では補正予算書を行政庁に提出する義務はありません。しかし、当初修正予算との差異を補正予算で明確にすることで、次年度以降の予算作成の一助になると考えます。

- (8) 審議のポイント
修正予算について
- (9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)
- (10) 他委員会への依頼事項等
- (11) 添付資料
2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 補正予算内訳明細書(案)

第2回理事会 2020年 2月 6日

一般社団法人尾道青年会議所 2019年度 補正予算書内訳明細書(案)
2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

	事業会計	法人会計	補正予算	当初予算	差異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入		11,593,000	11,593,000	11,291,000	302,000
正会員会費収入		9,870,000	9,870,000	9,198,000	672,000
年会費収入		9,366,000	9,366,000	9,198,000	168,000
新入会員入会金		504,000	504,000	0	504,000
特別会員会費収入		558,000	558,000	558,000	0
OB会員会費収入		1,165,000	1,165,000	1,535,000	-370,000
(2) 事業収入	4,673,572	66,230	4,739,802	0	4,739,802
登録料収入	4,439,222	0	4,439,222	0	4,439,222
懇親会費収入	0	0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0
販売収入	234,350	0	234,350	0	234,350
雑収入	0	0	0	0	0
義捐金引当金		66,230	66,230		66,230
負担金収入	0	0	0	0	0
業務委託料	0	0	0	0	0
(3) 補助金等収入	200,000	0	200,000	0	200,000
地方公共団体助成金	0	0	0	0	0
民間助成金	200,000	0	0	0	0
(4) 寄付金収益	0	20,825	20,825	0	20,825
寄付金収益	0	20,825	19,881	0	19,881
(5) 雑収入	0	91,015	91,015	121,000	-29,985
雑収入	0	90,928	90,928	120,000	-29,072
受取利息収入	0	87	87	1,000	-913
(6) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
事業活動収入計	4,873,572	11,771,070	16,644,642	11,412,000	5,232,642
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	8,618,499		8,618,499	5,656,722	2,961,777
会場設営費支出	2,205,408		2,205,408	2,071,722	133,686
会場費支出	1,320,520		1,320,520	690,897	629,623
食事代支出	884,888		884,888	1,380,825	-495,937
企画演出費支出	1,631,281		1,631,281	0	1,631,281
本部関係費支出	0		0	0	0
講師関係費支出	930,040		930,040	0	930,040
広報費支出	410,918		410,918	0	410,918
資料作成費支出	88,260		88,260	0	88,260
報告書作成費支出	6,000		6,000	0	6,000
懇親会費支出	2,616,000		2,616,000	0	2,616,000
渉外費支出	0		0	0	0
旅費交通費支出	648,540		648,540	0	648,540
参加記念品代支出	0		0	0	0
保険料支出	7,960		7,960	0	7,960
通信費支出	6,982		6,982	0	6,982
販売物品仕入支出	0		0	0	0
雑費支出	67,110		67,110	0	67,110
給与手当支出	0		0	0	0
リース料支出	0		0	0	0
光熱水道費支出	0		0	0	0
賃借料支出	0		0	0	0
事業予備費支出	0		0	0	0
(2) 管理費支出		7,212,942	7,212,942	6,482,656	730,286
会議費支出		511,966	511,966	559,400	-47,434
給与手当支出		2,632,790	2,632,790	1,684,800	947,990
福利厚生費支出		309,238	309,238	269,568	39,670
旅費交通費支出		0	0	100,000	-100,000
通信・発送費支出		516,107	516,107	669,200	-153,093
消耗品費支出		303,698	303,698	477,472	-173,774
会員支給品費		28,000	28,000	0	28,000
リース料支出		298,080	298,080	298,080	0
印刷製本費支出		753,492	753,492	752,112	1,380
光熱水料費支出		230,695	230,695	204,216	26,479
賃借料支出		1,042,140	1,042,140	1,037,280	4,860
租税公課支出		32,050	32,050	22,900	9,150
渉外費支出		285,400	285,400	207,628	77,772
雑支出		203,056	203,056	237,628	-34,572
支払寄付金支出		66,230	66,230	0	66,230
(3) 負担金支出		1,245,595	1,245,595	1,260,595	-15,000
JCI負担金支出		123,370	123,370	123,370	0
日本JC負担金支出		410,000	410,000	425,000	-15,000
地区協議会負担金支出		73,000	73,000	73,000	0
ブロック協議会負担金支出		249,000	249,000	249,000	0
国際協力資金支出		133,225	133,225	133,225	0
日本JC出向者負担金支出		0	0	0	0
We Believe購読料支出		219,000	219,000	219,000	0
その他LOM負担金支出		38,000	38,000	38,000	0
事業活動支出計	8,458,537	17,077,036	13,399,973	13,399,973	3,677,063
事業活動収支差額		3,312,533	-432,394	-1,987,973	1,555,579
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入			0	0	0
周年事業積立資産取崩収入			0	0	0
投資活動収入計			0	0	0
2. 投資活動支出					
周年事業積立資産支出		500,000	500,000	0	500,000
投資活動支出計		500,000	500,000	0	500,000
投資活動収支差額		-500,000	-500,000	0	-500,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計		0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0	0
IV 予備費支出					
		0		0	0
当期収支差額			-932,394	-1,987,973	1,055,579
前期繰越収支差額			9,650,813	9,650,813	0
次期繰越収支差額			8,718,419	7,662,840	1,055,579

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

2019年度 事務局

専務理事：今岡正英

(1) 議案名

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件

(2) 事業名

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告並びに収支決算

(3) 事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所 定款第60条、経理規則第16条に基づき、事業報告並びに収支決算をし、会計の適正化を図る。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2019年度の事業報告書、収支計算書を作成し、次年度の繰越金を確定させ、2020年度へ引き継ぐ。

(5) 実施日時 2019年 1月 1日（火）～12月31日（火）

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部 73名 外部 0名 計 73名

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか

2019年度は、事務局員引き継ぎのため約4ヶ月間1名増員での体制となりました。期首の段階では予算組みしていなかったため決算時影響が多少ありました。各委員会事業においては当初予定していた試算通り実施できましたので、その内容を踏まえ次年度へ引き継ぎ致します。

(10) 実施上の問題点

(11) 次年度への引継事項

今後、卒業生も増え会員減少が課題となっています。繰越金を見ても必ずしも当青年会議所の資産は十分にあるとは言えません。引き続き他団体や市を巻き込んだの共同開催などを検討して頂き、事業を行って頂ければと考えます。

(12) 委員長所見

2019年度は山北理事長が掲げる「ENGINE」をテーマに事業を行ってきました。2020年度は加度理事長が掲げる「素にして上質」をテーマにした年となります。2019年度で得た経験等を活かし、未来へと繋げていただければと考えます。

(13) 添付資料

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告（案）並びに収支計算書（案）

第2回理事会 2020年 2月 6日

2019年度

事業報告(案)並びに収支計算書(案)



一般社団法人尾道青年会議所

2019年度事業報告(案)

日 付		事業・行事	場所
1月	4日	尾道市新年互礼会	尾道国際ホテル
	5日	正副理事長 初詣	長神社
	7日	第1回 理事会	グリーンヒルホテル
	16日	1月例会・新年宴会 担当委員会:あるべき姿探求委員会 テーマ:「ターニングポイント〜あるべき繋がりを求めて〜」	尾道国際ホテル
	18日 ~ 20日	京都会議	京都市内
	26日	広島ブロック協議会 新春会議・新春交流会	広島市内
	28日	第1回 正副理事長会議	事務局
	2月	2日	第1回会員会議所会議
4日		2月合同委員会	ベイトウン尾道
6日		第2回 理事会	尾道国際ホテル
15日		定時総会 2月例会 担当委員会:次代を担う宝育成委員会 テーマ:「食で育む命と未来」〜”食べること”から見えるもの〜	尾道国際ホテル 尾道国際ホテル
27日		第2回 正副理事長会議	事務局
3月		4日	3月合同委員会
	6日	第3回 理事会	尾道国際ホテル
	15日	3月例会 担当委員会:活気溢れる組織作り推進委員会 テーマ:「100%例会だよ!全員集合!」 広島ブロック会長公式訪問	尾道国際ホテル
	23日	(公社)日本青年会議所 通常総会	東京都内
	27日	第3回 正副理事長会議	事務局
	4月	2日	4月合同委員会
5日		第4回 理事会	尾道国際ホテル
12日		第2回会員会議所会議	呉市内
13日		広島ブロックゴルフ大会	呉市内
16日		4月例会 担当委員会:地域の魅力創造委員会	西國寺

		テーマ:「承前啓後」～尾道のお寺と商人～	
	21日	家族会 担当委員会:次代を担う宝育成委員会 テーマ:「JC Family Day ～美味しい!楽しい!家族の日～」	尾道マリニユースセンター
	26日	第4回 正副理事長会議	事務局
5月	7日	5月合同委員会	ベイトウン尾道
	8日	第5回 理事会	尾道国際ホテル
	11日～12日	ブロック野球大会	大竹市内
	20日	5月例会 担当委員会:拡大研修委員会 テーマ:「サッカーを通じて入った遺伝子スイッチ ～チャレンジし、輪を広げ、実現する未来～」	しまなみ交流館
	20日	異業種交流会	尾道WHARF
	27日	第5回 正副理事長会議	事務局
6月	1日～2日	広島ブロック議会 ブロックアカデミー	三原市内
	3日	6月合同委員会	ベイトウン尾道
	6日	第6回 理事会	尾道国際ホテル
	17日	6月例会 担当委員会:地域活性化促進委員会 テーマ:「豪雨災害の経験から次の災害に備えて」	尾道国際ホテル
	21日	第3回 会員会議所会議	東広島市内
	27日	第6回 正副理事長会議	事務局
7月	2日	7月合同委員会	ベイトウン尾道
	5日	第7回 理事会	尾道国際ホテル
	13日	第4回 会員会議所会議	竹原市内
	16日	7月例会 担当委員会:活気溢れる組織作り推進委員会 テーマ:「鉄の結束」	尾道ロイヤルホテル
	19日	中国地区会員会議所会議	横浜市内
	20日～21日	サマーコンファレンス	横浜市内
	24日	新入会員ガイダンス	しまなみ交流館2F大会議室
	26日	第7回 正副理事長会議	事務局
8月	2日	8月合同委員会	尾道市市民会館
	6日	第8回 理事会	尾道国際ホテル

	17日 ~ 18日	夏期講習 担当委員会:地域の魅力創造委員会 テーマ:「ジャイアントキリング ～No.1経営者は誰だ～」	千光寺山荘
	18日	8月例会・定時総会	千光寺山荘
	18日	地区コンファレンス	東広島市内
	23日	2020年度第1回正副理事長予定者会議	事務局
	24日	1day 食育 サマースクール in ハラダ 担当委員会:次代を担う宝育成委員会 テーマ:～『食』に触れる夏の日～	原田芸術文化交流館
	26日	第8回 正副理事長会議	事務局
	27日	新理事研修	西山別館
9月	2日	9月合同委員会	バイタウン尾道
	4日	2020年度第1回理事予定者会議	グリーンヒルホテル
	6日	第9回 理事会	尾道国際ホテル
	9日	2020年度第2回正副理事長予定者会議	事務局
	11日	仮入会員研修	尾道商工会議所2F大会議室
	13日	2020年度第2回理事予定者会議	グリーンヒルホテル
	14日	第4回 会員会議所会議	庄原市内
	15日	広島ブロック大会	庄原市内
	18日	9月例会 担当委員会:総務広報委員会 テーマ:「Change the Values ～世界を知ることで広がる無限の可能性～」	しまなみ交流館大ホール
	25日	2020年度室合同委員会	尾道ロイヤルホテル
	27日	第9回 正副理事長会議	事務局
10月	2日	10月合同委員会	バイタウン尾道
	5日	寺フェス in 浄土寺 ～みんなでつくろう尾道の未来～	浄土寺
	8日	第10回 理事会	尾道国際ホテル
	12日 ~ 13日	第67回全国大会	富山市内
	15日	2020年度第3回正副理事長予定者会議	事務局
	16日	10月例会 担当委員会:あるべき姿探究委員会 テーマ:「データ活用から考える、これからのビジネス」	尾道国際ホテル
	25日	2020年度第3回理事予定者会議	尾道国際ホテル

	26日	しまなみ3JC事業	いきなスポレク公園
	28日	第10回 正副理事長会議	事務局
11月	1日	尾道ベッチャー祭前夜祭	尾道市街地
	3日	尾道ベッチャー祭	尾道市街地
	5日	11月合同委員会	ベイタウン尾道
	6日	第11回 理事会	尾道国際ホテル
	8日	2020年度第4回正副理事長予定者会議	事務局
	12日	しまなみ3JC (新旧引継)	グリーンヒルホテル
	15日	2020年度第4回理事予定者会議	尾道商工会議所202号室
	16日	DA! DA! DA! 大脱出～楽しく学防祭～	尾道総合福祉センター
	17日	秋期ゴルフ大会	尾道うずしおカントリークラブ
	18日	11月例会 担当委員会:次代を担う宝育成委員会 テーマ:「時代へ繋ぐ『変わらないもの』」	尾道国際ホテル
	23日	尾道開港850年記念事業～コメ フェスタ～	尾道駅前緑地帯
	27日	第11回 正副理事長会議	事務局
	30日	第6回会員会議所会議(新旧)	広島市内
12月	1日	クリスマス会	グリーンヒルホテル尾道
	4日	シニアクラブ	西山別館
	5日	第12回 理事会(新旧)	尾道国際ホテル
	6日	中国地区会員会議所会議	広島市内
	9日	2020年度第5回正副理事長予定者会議	事務局
	12日	2020年度第5回理事予定者会議	尾道国際ホテル
	13日	「ホスピタリティから学ぶ、あるべき姿」	ベイタウン尾道
	16日	卒業例会 担当委員会:総務広報委員会 テーマ:「Brave Hearts ～勇敢なる者たちよ、旅立ちの時」	尾道国際ホテル
	26日	2020年度第6回正副理事長予定者会議	
	27日	第12回 正副理事長会議	事務局

2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支計算書(案)
2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

	事業会計	法人会計	予算	決算	差異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入		11,593,000	11,593,000	11,593,000	0
正会員会費収入		9,870,000	9,870,000	9,870,000	0
年会費収入		9,366,000	9,366,000	9,366,000	0
新入会員入会金		504,000	504,000	504,000	0
特別会員会費収入		558,000	558,000	558,000	0
OB会員会費収入		1,165,000	1,165,000	1,165,000	0
(2) 事業収入	4,673,572	66,230	4,739,802	4,739,802	0
登録料収入	4,439,222		4,439,222	4,439,222	0
懇親会費収入		0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0
販売収入	234,350	0	234,350	234,350	0
雑収入	0	0	0	0	0
義捐金引当金	0	66,230	66,230	66,230	0
負担金収入	0	0	0	0	0
業務委託料	0	0	0	0	0
(3) 補助金等収入	200,000	0	200,000	200,000	0
地方公共団体助成金	0	0	0	0	0
民間助成金	200,000		200,000	200,000	0
(4) 寄付金収益	0	20,825	20,825	20,825	0
寄付金収益	0	20,825	20,825	20,825	0
(5) 雑収入	0	91,015	91,015	91,015	0
雑収入	0	90,928	90,928	90,928	0
受取利息収入	0	87	87	87	0
(6) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
事業活動収入計	4,873,572	11,771,070	16,644,642	16,644,642	0
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	8,618,499		8,618,499	8,618,499	0
会場設営費支出	2,205,408		2,205,408	2,205,408	0
会場費支出	1,320,520		1,320,520	1,320,520	0
食事代支出	884,888		884,888	884,888	0
企画演出費支出	1,631,281		1,631,281	1,631,281	0
本部関係費支出	0		0	0	0
講師関係費支出	930,040		930,040	930,040	0
広報費支出	410,918		410,918	410,918	0
資料作成費支出	88,260		88,260	88,260	0
報告書作成費支出	6,000		6,000	6,000	0
懇親会費支出	2,616,000		2,616,000	2,616,000	0
渉外費支出	0		0	0	0
旅費交通費支出	648,540		648,540	648,540	0
参加記念品代支出	0		0	0	0
保険料支出	7,960		7,960	7,960	0
通信費支出	6,982		6,982	6,982	0
販売物品仕入支出	0		0	0	0
雑費支出	67,110		67,110	67,110	0
給与手当支出	0		0	0	0
リース料支出	0		0	0	0
光熱水道費支出	0		0	0	0
賃借料支出	0		0	0	0
事業予備費支出	0		0	0	0
(2) 管理費支出		7,212,942	7,212,942	7,212,942	0
会議費支出		511,966	511,966	511,966	0
給与手当支出		2,632,790	2,632,790	2,632,790	0
福利厚生費支出		309,238	309,238	309,238	0
旅費交通費支出		0	0	0	0
通信・発送費支出		516,107	516,107	516,107	0
消耗品費支出		303,698	303,698	303,698	0
会員支給品費		28,000	28,000	28,000	0
リース料支出		298,080	298,080	298,080	0
印刷製本費支出		753,492	753,492	753,492	0
光熱水料費支出		230,695	230,695	230,695	0
賃借料支出		1,042,140	1,042,140	1,042,140	0
租税公課支出		32,050	32,050	32,050	0
渉外費支出		285,400	285,400	285,400	0
雑支出		203,056	203,056	203,056	0
支払寄付金支出		66,230	66,230	66,230	0
(3) 負担金支出		1,245,595	1,245,595	1,245,595	0
JCI負担金支出		123,370	123,370	123,370	0
日本JC負担金支出		410,000	410,000	410,000	0
地区協議会負担金支出		73,000	73,000	73,000	0
ブロック協議会負担金支出		249,000	249,000	249,000	0
国際協力資金支出		133,225	133,225	133,225	0
日本JC出向者負担金支出		0	0	0	0
We Believe購読料支出		219,000	219,000	219,000	0
その他LOM負担金支出		38,000	38,000	38,000	0
事業活動支出計	8,618,499	8,458,537	17,077,036	17,077,036	0
事業活動収支差額	-3,744,927	3,312,533	-432,394	-432,394	0
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	0	0
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出					
周年事業積立資産支出		500,000	500,000	500,000	0
投資活動支出計	0	500,000	500,000	500,000	0
投資活動収支差額	0	-500,000	-500,000	-500,000	0
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出					
		0	0	0	0
当期収支差額			-932,394	-932,394	0
前期繰越収支差額			9,650,813	9,650,813	0
次期繰越収支差額			8,718,419	8,718,419	0

一般社団法人尾道青年会議所 2019年度 正味財産増減計算書 内訳表(案)
2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

	事業会計	法人会計	合計	前年度 決算額	差異
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
①経常収益					
(1)受取会費		11,593,000	11,593,000	12,205,000	-612,000
正会員会費収益		9,870,000	9,870,000	10,416,000	-546,000
# 正会員会費		9,366,000	9,366,000	9,975,000	-609,000
新入会員入会金		504,000	504,000	441,000	63,000
特別会員会費収益		558,000	558,000	594,000	-36,000
OB会員会費収益		1,165,000	1,165,000	1,195,000	-30,000
(2)事業収益	4,673,572	66,230	4,739,802	5,816,060	-1,076,258
登録料収益	4,439,222		4,439,222	3,000,644	1,438,578
懇親会費収益	0		0	0	0
広告料収益	0		0	0	0
販売収益	234,350		234,350	1,887,268	-1,652,918
雑収入	0		0	0	0
義捐金引当金		66,230	66,230		
負担金収益	0		0	928,148	-928,148
業務委託料	0		0	0	0
(3)受取補助金等収益	200,000		200,000	0	200,000
地方公共団体補助金	0		0	0	0
民間補助金				0	
地方公共団体助成金					
民間助成金	200,000		200,000		200,000
(4)寄付金収益	0	20,825	20,825	19,881	944
寄付金収益		20,825	20,825	19,881	944
(5)雑収益	0	91,015	91,015	115,211	-24,196
雑収益		90,928	90,928	115,124	-24,196
受取利息収益	0	87	87	87	0
(6)他会計からの繰入金収益	0		0	0	0
特別会計からの繰入金収益	0		0	0	0
経常収益計	4,873,572	11,771,070	16,644,642	18,156,152	-1,511,510
②経常費用	0				
(1)事業費	8,618,499		8,618,499	8,439,801	178,698
会場設営費	2,205,408		2,205,408	2,648,649	-443,241
企画演出費	1,631,281		1,631,281	2,905,743	-1,274,462
本部関係費	0		0	0	0
講師関係費	930,040		930,040	373,456	556,584
広報費	410,918		410,918	189,048	221,870
資料作成費	88,260		88,260	44,861	43,399
報告書作成費	6,000		6,000	912	5,088
懇親会費	2,616,000		2,616,000	2,274,000	342,000
渉外費	0		0	0	0
旅費交通費	648,540		648,540	0	648,540
参加記念品代	0		0	0	0
保険料	7,960		7,960	0	7,960
通信費	6,982		6,982	3,132	3,850
販売物品仕入	0		0	0	0
雑費	67,110		67,110	0	67,110
(2)管理費		7,212,942	7,212,942	7,089,754	123,188
会議費		511,966	511,966	516,048	-4,082
給与手当		2,632,790	2,632,790	1,852,440	780,350
福利厚生費		309,238	309,238	277,886	31,352
旅費交通費		0	0	0	0
通信・発送費		516,107	516,107	470,990	45,117
消耗品費		303,698	303,698	259,684	44,014
会員支給品費		28,000	28,000	22,400	5,600
リース料		298,080	298,080	298,080	0
印刷製本費		753,492	753,492	736,020	17,472
光熱水料費		230,695	230,695	229,889	806
賃借料		1,042,140	1,042,140	1,037,280	4,860
租税公課		32,050	32,050	32,050	0
渉外費		285,400	285,400	224,000	61,400
雑費		203,056	203,056	204,839	-1,783
支払寄付金		66,230	66,230	928,148	-861,918
(3)負担金		1,245,595	1,245,595	1,415,128	-169,533
JCI負担金		123,370	123,370	128,778	-5,408
日本JC負担金		410,000	410,000	450,000	-40,000
地区協議会負担金		73,000	73,000	78,000	-5,000
ブロック協議会負担金		249,000	249,000	264,000	-15,000
国際協力資金支出		133,225	133,225	142,350	-9,125
日本JC出向者負担金		0	0	80,000	-80,000
We Believe購読料		219,000	219,000	234,000	-15,000
その他LOM負担金		38,000	38,000	38,000	0
(4)管理運営予備費			0	0	0
経常費用計	8,618,499	8,458,537	17,077,036	16,944,683	132,353
当期経常増減額	-3,744,927	3,312,533	-432,394	1,211,469	-1,643,863
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益			0	0	0
経常外収益計		0	0	0	0
(2)経常外費用			0	0	0
経常外費用計		0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額			-432,394	1,211,469	-1,643,863
一般正味財産期首残高			10,650,813	9,439,344	1,211,469
一般正味財産期末残高			10,218,419	10,650,813	-432,394

一般社団法人尾道青年会議所 財産目録

2019年12月31日現在

(単位:円)

科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金		8,746,802	
現金		113,124	
普通預金		8,633,678	
広島銀行尾道支店本会計口	616940	6,305,133	
しまなみ信用金庫本会計口	313100	2,291,612	
広島銀行尾道支店特別会計預り金	474631	31,414	
しまなみ信用金庫特別会計預り金	455643	5,519	
立替金		8,550	
その他仮払金		0	
流動資産合計			8,755,352
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産		1,500,000	
周年事業積立資産		1,500,000	
特定資産合計		1,500,000	
(2) その他の固定資産			
その他の固定資産		0	
固定資産合計			1,500,000
資産合計			10,255,352
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金		36,933	
その他預り金		36,933	
仮受金		0	
流動負債合計			36,933
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			36,933
正味財産			10,218,419

一般社団法人尾道青年会議所 貸借対照表

2019年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,746,802		
現金	113,124		
普通預金	8,633,678		
広島銀行尾道支店本会計口	616940	6,305,133	
しまなみ信用金庫本会計口	313100	2,291,612	
広島銀行尾道支店特別会計預り金口	474631	31,414	
しまなみ信用金庫特別会計預り金口	455643	5,519	
立替金		8,550	
その他仮払金			
流動資産合計		8,755,352	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産	1,500,000		
周年事業積立資産	1,500,000		
特定資産合計	1,500,000		
(2) その他の固定資産			
その他の固定資産		0	
固定資産合計		1,500,000	
資産合計			10,255,352
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	36,933		
その他預り金	36,933		
仮受金	0		
流動負債合計		36,933	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			36,933
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	0		
民間補助金	0		
寄附金	0		
指定正味財産合計	0		
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	10,209,869		
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計		10,218,419	
負債及び正味財産合計			10,218,419

2月定時総会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 2月定時総会 議事録

日時：2019年2月15日（金） 19：20 ～ 19：50

場所：尾道国際ホテル

1. 開会

2. 議長選出

定款第4章30条に基づき、山北真也理事長が就任した。

3. 定足数の確認

総務広報委員会 岡田貴臣委員長が定款第4章31条に基づき定足数の確認を行ったところ、本総会出席正会員52名、委任状20名、合計72名によって、正会員72名の2分の1以上の定足数を満たし、本総会が成立することを報告した。

4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名 議長より

議事録署名人：池田 憲泰監事・加度 亮平監事

議事録作成者：総務広報委員会

5. 議題の確認 議長より

(審議事項)

第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2018年度収支補正予算（案）に関する件

第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2018年度事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件

第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2019年度収支予算（案）に関する件

第4号議案 その他は案件がない事を確認し削除

6. 審議事項

第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2018年度収支補正予算（案）に関する件

2018年度 川崎 耕平 専務理事より上程

(川崎) 資料にて説明

第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2018年度事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件

2018年度 川崎 耕平 専務理事より上程
(川 崎) 資料にて説明
(池 田) 会計監査結果を報告

※第1号議案 全会一致で承認可決

※第2号議案 全会一致で承認可決

第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2019年度収支予算(案)に関する件

2019年度 今岡 正英 専務理事より上程
(今 岡) 資料にて説明

※第3号議案 全会一致で承認可決

7. 監事講評

(池田) 皆さま、2月定時総会お疲れさまでした。本日の審議をもって2018年度の事業の全てを終えることができ、2019年度の予算も確定いたしました。2018年度、安本理事長をはじめとされます事務局の皆さまは大変お疲れさまでした。特に、2018年度は人災に続き豪雨災害と災害に見舞われて一年でしたが、駅前のチャリティー事業等、持続可能な明るい豊かな社会の実現に向けて会員一丸となって活動が出来ました。皆さま、大変お疲れさまでした。

2019年度も、災害が起こらないとは限りません。山北理事長をはじめとする、メンバーが一丸となれば、どのような事態が訪れても状況に応じて活動が出来る。そんな会であると私は確信しています。

さて、2019年度の予算を見ていただければ分かる通り、当会は潤沢な資金があるとは言えません。先輩方が残してくれた貴重な財産と会員の会費収入で運営並びに事業が成り立っております。数は力と申しますが、会員拡大という気概を持って拡大活動に尽力するとともに、より効率的により有意義な活動を行い、我々の価値を高めることで、地域を明るい豊かな社会にしていくためのENGINEとなりゆくと確信しています。

最後に、皆さまが益々ご活躍することを祈念して、監事講評とさせていただきます。本日はお疲れさまでした。

(加度) 失礼いたします。本日は、総会まことにお疲れさまでした。

本日の審議が全て可決となりましたので、2018年度、安本理事長をはじめとする関係者の皆さま、大変お疲れさまでした。

審議に関することに関しましては、先ほど池田監事がお答えいただいたように、私も全く同感となりますので、ここは割愛させていただきます。

2019年度、尾道青年会議所が、山北理事長を筆頭として、みんなで行動して活動し、尾道のために、精一杯活動出来ることを祈念して、私からの監事講評とさせていただきます。

本日は、大変お疲れさまでした。

2月定時総会議事録

議長

山北真也



議事録署名人

池田憲泰



議事録署名人

加度亮平



議事録作成者

岡田 貴臣

監 査 報 告 書

私達は、一般社団法人 尾道青年会議所の会計帳簿及び諸証票並びに財産目録その他について監査を行ったところ、各々の事項について適正かつ明瞭に処理がされ、正確であったことを報告します。

令和2年1月16日

2019年度監事

池田憲泰 

2019年度監事

加度亮平 

2020年度監事

川崎耕平 

2020年度監事

中谷純也 

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

事務局

専務理事：高橋 建太

(1) 議案名

2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算（案）に関する件

(2) 事業名

2020年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算（案）

(3) 事業実施に至る背景

前年度の決算を受け、本年度の予算を確定し、資産を明確にしてきました。

(4) 事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）2020年度の予算を決定し、目的達成の為の事業を円滑に行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2020年 1月 1日（水）～12月31日（木）

b. 場 所

c. 予算総額 ￥（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名
（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 高橋 建太

h. 実施手順・プログラム

2020年 1月28日（火） 第1回正副理事長会議 審議

2020年 2月 6日（木） 第2回理事会 審議

2020年 2月17日（月） 2月定時総会 審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

繰り越し、会費・事業費・固定費等を明確にする。

2019年度内に繰り越しが確定していない段階で、予算繰りをしているので、繰り越しを入れて修正予算として上程する。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人制度の会計基準に沿って行う。

(8) 審議のポイント

一般収支修正予算について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

2020年度	一般社団法人尾道青年会議所	一般収支修正予算書(案)
2020年度	一般社団法人尾道青年会議所	正味財産増減計算書 修正予算内訳表(案)
2020年度	一般社団法人尾道青年会議所	一般収支修正予算(案)管理費明細
2020年度	一般社団法人尾道青年会議所	委員会事業費内訳表(案)

第2回理事会 2020年 2月 6日

一般社団法人尾道青年会議所 一般収支修正予算書内訳表(案)
2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				小計	法人会計	合計
	1 青少年育成 に関する事業	2 地域活性化 に関する事業	小計	1	2	3	4			
				例会	会員研修に 関する事業	会員の親睦 に関する事業	その他の庶 務に関する事 業			
事業活動収支の部										
1.事業活動収入										
(1)会費収入									10,755,000	10,755,000
正会員会費収入									8,694,000	8,694,000
年会費収入									8,694,000	8,694,000
新入会員入会金									0	0
特別会員会費収入									486,000	486,000
OB会員会費収入									1,575,000	1,575,000
(2)事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入									0	0
懇親会費収入										
広告料収入				0					0	0
雑収入										
負担金収入				0					0	0
業務委託料										
(3)補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金				0					0	0
民間助成金										
(4)寄付金収益										
寄付金収益										
(5)雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収入									120,000	120,000
受取利息収入									1,000	1,000
(6)他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入									0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	10,876,000	10,876,000
2.事業活動支出										
(1)事業費支出	150,000	1,000,000	1,150,000	2,719,802	450,000	540,000	342,000	4,051,802		5,201,802
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802		1,979,802
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934		659,934
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868		1,319,868
企画演出費支出				0				0		0
本部関係費支出				0				0		0
講師関係費支出				0				0		0
広報費支出				0				0		0
資料作成費支出				0				0		0
報告書作成費支出				0				0		0
懇親会費支出				0				0		0
渉外費支出				0				0		0
旅費交通費支出				0				0		0
参加記念品代支出				0				0		0
保険料支出				0				0		0
通信費支出				0				0		0
販売物品仕入支出				0				0		0
雑費支出				0				0		0
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出			0					0		0
(2)管理費支出									6,502,978	6,502,978
会議費支出									560,500	560,500
給与手当支出									1,572,000	1,572,000
福利厚生費支出									251,520	251,520
旅費交通費支出									100,000	100,000
通信・発送費支出									679,200	679,200
消耗品費支出									525,694	525,694
会員支給品費									0	0
リース料支出									298,080	298,080
印刷製本費支出									776,160	776,160
光熱水料費支出									208,932	208,932
賃借料支出									1,056,720	1,056,720
租税公課支出									33,000	33,000
渉外費支出									200,000	200,000
雑支出									241,172	241,172
(3)負担金支出									1,163,153	1,163,153
JIC負担金支出									111,228	111,228
日本JIC負担金支出									405,000	405,000
地区協議会負担金支出									69,000	69,000
ブロック協議会負担金支出									207,000	207,000
国際協力資金支出									125,925	125,925
日本JIC出向者負担金支出									0	0
We Believe購読料支出									207,000	207,000
その他LOM負担金支出									38,000	38,000
事業活動支出計	150,000	1,000,000	1,150,000	2,719,802	450,000	540,000	342,000	4,051,802	7,666,131	12,867,933
事業活動収支差額	-150,000	-1,000,000	-1,150,000	-2,719,802	-450,000	-540,000	-342,000	-4,051,802	3,209,869	-1,991,933
投資活動収支の部										
1.投資活動収入										
(1)特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出										
周年事業積立資産支出										
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支の部										
1.財務活動収入										
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費支出									0	-1,991,933
当期収支差額										0
前期繰越収支差額										8,718,419
次期繰越収支差額										6,726,486

一般社団法人尾道青年会議所 正味財産増減計算書 一般収支修正予算内訳表(案)
2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				法人会計	合計	
	1	2	小計	1	2	3	4			小計
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業			
一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
経常収益										
(1) 受取会費								10,755,000	10,755,000	
正会員会費収益								8,694,000	8,694,000	
正会員会費								8,694,000	8,694,000	
新入会員入会金								0	0	
特別会員会費収益								486,000	486,000	
OB会員会費収益								1,575,000	1,575,000	
(2) 事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
登録料収益			0					0	0	
懇親会費収益			0					0	0	
広告料収益			0					0	0	
雑収入			0					0	0	
負担金収益			0					0	0	
業務委託料			0					0	0	
(3) 受取補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地方公共団体助成金			0					0	0	
民間助成金			0					0	0	
(4) 寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
寄付金収益			0					0	0	
(5) 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000	
雑収益			0					120,000	120,000	
受取利息収益			0					1,000	1,000	
(6) 他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別会計からの繰入金収益			0					0	0	
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	10,876,000	10,876,000	
経常費用										
(1) 事業費	150,000	1,000,000	1,150,000	2,719,802	450,000	540,000	342,000	4,051,802	5,201,802	
会場設営費支出	0	0	0	1,979,802	0	0	0	1,979,802	1,979,802	
会場費支出	0	0	0	659,934	0	0	0	659,934	659,934	
食事代支出	0	0	0	1,319,868	0	0	0	1,319,868	1,319,868	
企画演出費支出			0					0	0	
本部関係費支出			0					0	0	
講師関係費支出			0					0	0	
広報費支出			0					0	0	
資料作成費支出			0					0	0	
報告書作成費支出			0					0	0	
懇親会費支出			0					0	0	
渉外費支出			0					0	0	
旅費交通費支出			0					0	0	
参加記念品代支出			0					0	0	
保険料支出			0					0	0	
通信費支出			0					0	0	
販売物品仕入支出			0					0	0	
雑費支出			0					0	0	
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出			0					0	0	
(2) 管理費								6,502,978	6,502,978	
会議費								560,500	560,500	
給与手当								1,572,000	1,572,000	
福利厚生費								251,520	251,520	
旅費交通費								100,000	100,000	
通信・発送費								679,200	679,200	
消耗品費								525,694	525,694	
会員支給品費								0	0	
リース料								298,080	298,080	
印刷製本費								776,160	776,160	
光熱水料費								208,932	208,932	
賃借料								1,056,720	1,056,720	
租税公課								33,000	33,000	
渉外費								200,000	200,000	
雑費								241,172	241,172	
(3) 負担金								1,163,153	1,163,153	
JC負担金								111,228	111,228	
日本JC負担金								405,000	405,000	
地区協議会負担金								69,000	69,000	
ブロック協議会負担金								207,000	207,000	
国際協力資金支出								125,925	125,925	
日本JC出向者負担金								0	0	
We Believe購読料								207,000	207,000	
その他LOM負担金								38,000	38,000	
(4) 管理運営予備費								-1,991,933	-1,991,933	
経常費用計	150,000	1,000,000	1,150,000	2,719,802	450,000	540,000	342,000	4,051,802	7,666,131	
当期経常増減額	-150,000	-1,000,000	-1,150,000	-2,719,802	-450,000	-540,000	-342,000	-4,051,802	3,209,869	
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額									-1,991,933	
一般正味財産期首残高									10,218,419	
一般正味財産期末残高									8,226,486	

		実施事業等会計		その他の事業会計				計
		1	2	1	2	3	4	
		青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業	例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業	
真のしあわせを知る経営者育成委員会	真のしあわせを知る経営者育成事業の調査・研究・実践		300,000					720,000
	例会行事			60,000				
	例会行事			160,000				
	しまなみ3JCへの参画クリスマス会 会員拡大の実践					200,000		
豊かな人材育成委員会	豊かな人材育成事業の調査・研究・実践		300,000					560,000
	家族会					100,000		
	ゆかた会 例会行事			100,000 60,000				
	会員拡大の実践							
社会開発委員会	地域と協働する防災教育啓蒙活動の調査・研究・実践	150,000						410,000
	尾道の伝統文化の調査・研究・実践							
	新年宴会 例会行事					200,000		
	会員拡大の実践			60,000				
会員拡大委員会	会員拡大の調査・研究・実践					40,000		260,000
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	新入会員ガイダンスの調査・研究・実践 仮入会員研修の調査・研究・実践				50,000 50,000			
夢・希望・憧れ委員会	夢見る大切さ促進事業の調査・研究・実践		400,000					790,000
	根幹から強くあり続けるJCの創造を目指した「2020年代活動指針」の策定						30,000	
	夏期講習 例会行事				300,000 60,000			
	会員拡大の実践							
総務広報委員会	例会・総会の設普及び運営						7,000	482,000
	全般的な庶務の遂行						72,000	
	新理事研修				50,000			
	例会行事			60,000				
	卒業例会			60,000				
	活動記録の整理・保存及び広報活動の実践 会員拡大の実践						233,000	
合計		150,000	1,000,000	740,000	450,000	540,000	342,000	3,222,000

一般社団法人尾道青年会議所 2020年度 一般収支修正予算(案) 管理費明細

項目	細目	金額	備考	計	前年度 修正予算	対比	
会議費	理事会	180,000	15,000×12	560,500	511,966	109.5%	
	次年度理事会	140,000	28,000×5				
	合同委員会	180,000	18,000×10				
	次年度室合同委員会	60,500					
給与手当	月額給料	1,512,000	給与900×140×12ヶ月	1,823,520	2,942,028	62.0%	
	交通費	60,000	交通費5,000×12ヶ月				
		1,572,000					
福利厚生費	社会保険	251,520	(月給)×16%				
旅費交通費	交通費	100,000	LOMバス etc	100,000	0	-	
通信・発送費	葉書・年賀状・切手代等	425,600	切手代10,000(年間)、年賀状25,600(400枚) J C ライフ等発送費 390,000	679,200	516,107	131.6%	
	電話料・FAX	243,600	N T T 17,500×12ヶ月、プロバ`イ` (新しいサーバ)料33,600(年間)				
	その他	10,000	書留料、宅急便費等				
消耗品費	用紙代	82,944	1,728×4×12ヶ月	525,694	303,698	173.1%	
	封筒代	52,250	長3 6,000部、角2 500部				
	トナー代	95,700	インジ`エツト`プリンタ4,600×12回、トナー40,500				
	コピー機カウント料	244,800	20,400×12ヶ月(平均)				
	その他	50,000	点検修理調整費				
会員支給品費		-	新入会員バ`ツ`・ネームプレート等	-	28,000	-	
リース料	リース料	298,080	複合機24,840×12回	298,080	298,080	100.0%	
印刷製本費	印刷製本費	776,160	会員手帳284,350 J C ライフ466,290 拡大パンフレット25,520	776,160	753,492	103.0%	
	水道光熱費	電気代	147,600	12,300×12ヶ月 (平均)	208,932	230,695	90.6%
		ガス代	8,760	730×12ヶ月 (固定)			
		水道代	52,572	4,381×12ヶ月 (固定)			
賃借料	事務所家賃	873,120	72,760×12ヶ月 (固定)	1,056,720	1,042,140	101.4%	
	駐車場	183,600	15,300×12ヶ月(1台分) (固定)				
租税公課	法人県民税	21,000	法人市民税申請により納税免除	33,000	32,050	103.0%	
	印紙代	12,000	登記用10,000、謄本印鑑証明2,000				
渉外費	渉外費	200,000		200,000	285,400	70.1%	
雑費	清掃、消検費	51,000	消防設備点検費、事務局内清掃費	241,172	203,056	118.8%	
	警備費	35,040	2,920×12ヶ月 (固定)				
	清掃費(共用部分)	105,132	8,761×12ヶ月 (固定)				
	その他	50,000					
支払寄付金	支払寄付金	-		-	66,230	-	
合 計				6,502,978	7,212,942	90.2%	

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案)決算(案)

審議事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

(1) 議案名

例会・総会の設営及び運営 事業報告(案)決算(案)に関する件

(2) 事業名

1月例会

(3) 事業実施に至る背景

2020年度も新たな歩みの始まりとして、理事長の新年あいさつを聞き、志や想いを共有し円滑なスタートが必要です。

(4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)

b.(対内)新年度のスタートにあたり、理事長の年初挨拶を通じて志や想いを再確認することを目的とする。

(5) 実施日時 2020年 1月16日(木)

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部56名 外部6名 計62名
(外部内訳：2019年度満期退会者 6名)

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか?

多数の会員に出席いただき、理事長の年頭挨拶を通じて今年度の活動方針を共有できたと考え、目的は達成できたと考えます。

(10) 実施上の問題点

特にございません。

(11) 次年度への引継事項

新年宴会担当委員会とのリハーサルの時間調整は、一度該当者に要確認した後に調整かけていくとスムーズに進めることができます。看板については、委員会名が同じ場合は継続して使用できます。

音楽をかける際はCDでも再生は可能ですが、デッキが一つしかない点と再生できない可能性もあるので、事前に要確認するか、ヘッドホン出力端子のあるプレーヤーを準備しておく事で、スム

ーズに進めることができます。また会場に合わせた音量の設定に気を使っていく必要があります。

(12) 委員長所見

会員の皆様のご協力もあり、定刻通りに開催することができました。

また委員会メンバーの多大なる支援のおかげで、新年度最初の例会を最後までスムーズに進行でき、
厳粛な雰囲気で行う事で、良いスタートを切ることができました。

委員長、副委員長の皆様方におかれましては、出席の声掛けなどで大変お世話になりました。

この良い勢いそのまま続けていくためにも、引き続き声掛け等のご協力をお願い申し上げます。

(13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

第2回理事会 2020年 2月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 1月例会

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		7,000	7,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				7,000	7,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計				0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			企画費支出				0		
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
		小計				0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
		渉外費支出			0				
		小計				0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
		会合費支出			0				
		記念品代支出			0				
		小計				0	0	0	
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		P R 費支出			0				
		小計				0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
レンタル料支出				0					
作成費支出			0						
小計				0	0	0			
報告書作成費支出	通信費支出				0				
	資料費支出				0				
	消耗品費支出				0				
	レンタル料支出			0					
作成費支出			0						
小計				0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出				0				
	会場費支出				0				
	設営費支出				0				
	旅費交通費支出			0					
	運送費支出			0					
	レンタル料支出			0					
	保険料支出			0					
飲食費支出			0						
アトラクション費支出			0						
小計				0	0	0			
渉外費支出					0				
役員渉外費支出					0				
記念品代支出					0				
小計				0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出				0				
	交通費支出				0				
	宿泊費支出				0				
小計				0	0	0			
参加記念品代支出					0				
保険料支出					0				
通信費支出					0				
販売物品仕入支出					0				
雑費支出					0				
事業予備費支出				7,000					
余剰金					7,000				
支出合計				7,000	7,000				

余剰金 ¥7,000 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案)決算(案)

審議事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

(1) 議案名

全般的な庶務の遂行 事業報告(案)決算(案)に関する件

(2) 事業名

各種表彰

(3) 事業実施に至る背景

理事長、監事、例会皆出席者並びに出向者、また満期退会者に対して、功績をたたえるため、各種表彰を行います。

(4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)

b.(対内) 運営規定、庶務規則第1条、第2項及び第3項に基づき、各対象者に対して功績をたたえ表彰することで、現役会員は尾道青年会議所の活動に対する意識の向上、満期退会者は長年の功績を称えることを目的とする。

(5) 実施日時 2020年 1月16日(木)

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部56名 外部6名 計62名
(外部内訳：2019年度満期退会者 6名)

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか?

理事長・満期退会者・監事・例会皆出席・出向の皆様には表彰及び記念品を贈ることで、その功績を称えることができました。また表彰を通じて、JC活動への意識向上に繋がり、目的は達成できたと考えます。

(10) 実施上の問題点

特にございません。

(11) 次年度への引継事項

円滑に進行させるためには、リハーサルが大変重要です。対象者が集まらない場合でも、委員会メンバー全員で表彰対象者の導線確認をしておくことが大切です。また対象者が卒業して離れている場合は、綿密な連絡確認または、内容の事前案内が必須です。

(12) 委員長所見

委員会メンバーには早い時間帯から集まっていたいただき、会場準備を早めに行うことで時間帯に余裕ができ、綿密なリハーサルを行うことができました。おかげさまで本番では慌てる事無く円滑に終えることができました。

ご協力頂いた現役メンバーの皆様、並びに満期退会者の方々におかれましても厚く御礼を申し上げます。

(13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

第2回理事会 2020年 2月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 各種表彰

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		70,000	70,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				70,000	70,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			小計	0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出	42,860	42,860	0	買状附(株)紙類、図書カード(啓文社)、買状(事務局)、記念品(アトリエー)
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計	42,860	42,860	0		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
		小計	0	0	0		
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		PR費支出			0		
		小計	0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	0	0		
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
飲食費支出			0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出			0	0	0		
保険料支出			0	0	0		
通信費支出			0	0	0		
販売物品仕入支出			0	0	0		
雑費支出			0	0	0		
事業予備費支出				27,140			
余剰金					27,140		
支出合計				70,000	70,000		

余剰金 ¥27,140 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告(案)決算(案)

審議事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：小川 直紀

(1) 議案名

新年宴会 事業報告(案)決算(案)に関する件

(2) 事業名

新年宴会 テーマ「飛躍～古くして、新しきもの～」

(3) 事業実施に至る背景

2020年度加度理事長をはじめとする新体制を、OB会員・特別会員の皆様に披露するとともに、懇親を深め、節目となる一年の始まりを盛大に祝う場が必要であると考えます。

(4) 事業目的(趣旨)

a.(対外)

b.(対内)2020年度最初の事業となる新年宴会は、OB会員・特別会員の皆様に加度理事長をはじめとする新体制を披露するとともに、伝統を引き継ぎさらなる発展を目指し、より強い繋がりを築くことを目的といたします。

(5) 実施日時 2020年 1月16日(木) 19:00～21:00

(6) 場 所 尾道国際ホテル

(7) 参加人員 内部60名 外部48名 計108名
(外部内訳：OB会員 29名 特別会員 19名)

(8) 外部協力者 尾道ベッチャー太鼓

(9) 事業の目的は達したか?

本年度はオープニング映像に役員及び委員会紹介を盛り込んだことにより、OB・特別会員の皆様が注目している時間帯で披露できたと考えます。また、大太鼓の演奏が会場をより厳粛な雰囲気演出し、加度理事長の威厳ある挨拶に繋げることができたと思います。歓談中は全委員会が積極的にOB席に訪問していただき委員会紹介を行っていただきました。経験談をお聞かせいただき、これからの活動について助言をいただけた先輩もいらっしゃいました。そしてなにより、OBの方から、「たくさんの現役と話ができて楽しかった」とのお声もいただき、より強い繋がりを築くことができたのではないかと考えます。以上のことから事業の目的は達成されたと考えます。

(10) 実施上の問題点

参加いただいたコンパニオンへの指示が行き届かず、どのテーブルに回ったらよいかわからなかったとの声がございました。アテンド役を委員長にしておりましたが、当日委員長では細かく指示を出すのが困難なため、委員会メンバーを選定するべきでした。

プレミアム日本酒・焼酎バーを司会アナウンスによりお知らせしましたが、OBの方全てに伝わっておりませんでした。飲みに来られた方には大変喜んでいただきましたが、アナウンスを増やすことや、各テーブルにメニューを置くなどの工夫をすることにより、もっと多くの方に楽しんでいただけたかと考えます。

(11) 次年度への引継事項

会場時入口両サイドへ整列しお出迎えをすることが、威圧感がありOBの方にとってあまり気持ちの良いものではないとの声もいただきました。整列するのであれば理事メンバー程度の人数に抑え、委員会メンバーは各席で起立にてお迎えする方が自然なお迎えになるのではないかと考えます。

コンパニオンに場所、日時、当日の動きを口頭にて依頼しましたが、伝わっていなかったところもありました。また、新年宴会後のアフターが予約されていない店が1店舗あったことから、今後は書面にて依頼するなど改善が必要かと考えます。

尾道ベッチャー太鼓への出演依頼は代表者宛に趣意書(ベッチャー太鼓に出演してもらう目的、開催概要等)が必要になります。また、尾道ベッチャー太鼓から見積はいただくことができません。あらかじめ御礼金額について事前交渉が必要です。また、搬入から演奏、搬出までと会場を含め様々な人が情報を共有しなければなりませんので、議事録をとりながら打合せすることをお勧めいたします。

(12) 委員長所見

2020年代最初の事業でもあり加度理事長の門出でもある新年宴会において、こういった形がふさわしいのか構想に時間を費やしました。しかし、委員会にて議論を重ねていくうち、奇をてらわず、当たり前前を当たり前前にやれることが「素にして上質」な設えになるのではないかと着地点を見出し、本年度新年宴会を構築することができました。

新入会員紹介はプロフィール作成から写真撮影、映像への落とし込みまで全て幹事をお願いいたしました。入会間もないこともあり不安しかなかったと思いますが、新年宴会終了後は自信に満ち溢れた顔になっていたのがとても印象的でした。経験の浅いメンバーにはフォローしながら責任あるポジションを任せることにより、大きな成長を促すとともに能動的な行動につながるのではないかと思います。

本年度は他委員会に協力依頼をお願いすることも多く、各委員長をはじめメンバーの皆さまには多々ご無理申し上げましたが、結果、OB・特別会員の皆さまとも一体感が生まれ、2020年代の始まりにふさわしいより強い繋がりある尾道青年会議所のスタートが切れたのではないかと考えます。

(13) 添付資料

事業収支計算書(案)

収支計算明細書(案)

事業収支計算書(案)

事業名 年宴会 テーマ「飛躍～古くして、新しきもの」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		200,000	200,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入		206,282	168,680	37,602	
	登録料収入			969,718	695,320	274,398	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				1,376,000	1,064,000	312,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出	41,019	40,875	144			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計			41,019	40,875	144		
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			0			
			演出費支出	155,716	155,716	0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	155,716	155,716	0			
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			渉外費支出			0			
		小計			0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計			0	0	0		
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		PR費支出			0				
		小計			0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		小計			0	0	0		
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
		小計			0	0	0		
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出	1,176,000	864,000	312,000			
		アトラクション費支出			0				
		小計			1,176,000	864,000	312,000		
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計			0	0	0		
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
		小計			0	0	0		
		参加記念品代支出			0	0	0		
		保険料支出			0	0	0		
		通信費支出			0	0	0		
		販売物品仕入支出			0	0	0		
		雑費支出			0	0	0		
		事業予備費支出				3,265			
		余剰金					3,409		
		支出合計				1,376,000	1,064,000		

余剰金 ¥3,409 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：山本 圭介

（１）議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

（２）事業名

定時総会の開催

（３）事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所定款 25 条～ 36 条に基づき定時総会を開催する。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）2019 年度の収支決算の承認を行いすべての事業を完了とする。また、2020 年度の収支予算報告を行う。

（５）事業概要

a. 実施日時 2020 年 2 月 17 日（月）19：20～

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 69 名 外部 名 計 69 名

（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 委員長 山本 圭介

h. 実施手順・プログラム

2019 年 12 月 26 日（木）第 6 回正副理事長予定者会議 協議

2020 年 1 月 9 日（木）第 1 回理事会 協議

2020 年 1 月 28 日（火）第 1 回正副理事長会議 審議

2020 年 2 月 6 日（木）第 2 回理事会 審議

2020 年 2 月 17 日（金）2 月例会・定時総会 実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

案内文にて 2 月定時総会の開催を連絡いたします。

2 月 7 日（金） 案内文送付

2 月 7 日（金）～ 2 月 13 日（木） 委任状受付期間

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

2 月定時総会においては、低出席率及び委任状未提出が深刻な問題です。総会は、現役会員として出席の義務があることを各委員長が責任をもって委員に伝達する事で出席率の向上に加え、決算・予算において当事者意識を持って頂くものと考えます。また、委任状の提出確認も併せて行う

ことで、会員全員で総会に臨むことを目指します。

(8) 審議のポイント
内容について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

総会の重要性を近年入会者中心に周知し、欠席、遅参しないよう声掛けを頂き、全員参加で総会に臨む事をお伝えください。

委任状の提出期限を厳守し、万が一欠席または遅参の可能性のある方には必ず提出して頂きます様、ご協力をお願い致します。

(11) 添付資料

2月定時総会次第(案)

2月定時総会案内文書(案)

第2回理事会 2020年 2月 6日

一般社団法人 尾道青年会議所

2月定時総会 次第(案)

(定款25条～36条)

日時：2020年 2月17日(月)

19:20～19:50

場所：尾道国際ホテル(2月例会内)

1. 開会
2. 議長選出
3. 定足数の確認
4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
5. 議題の確認
6. 審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2019年度 収支補正予算(案)
に関する件
 - 第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2019年度 事業報告(案)
並びに収支決算(案)に関する件
 - 第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2020年度 一般収支修正予算(案)
に関する件
 - 第4号議案 その他
7. 監事講評
8. 閉会

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 加 度 亮 平
副理事長 大 西 貴 明
委 員 長 山 本 圭 介

2月定時総会のご案内（案）

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会内において定時総会を下記要領で行います。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2020年 2月17日(月) 19:00～ セレモニー 19:20～ 定時総会
場 所 尾道国際ホテル 2F
総 会 議 案 第1号議案 2019年度 収支補正予算(案)に関する件
第2号議案 2019年度 事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件
第3号議案 2020年度 一般収支修正予算(案)に関する件
第4号議案 その他
返 信 締 切 2020年 2月13日(木) 13:00必着
返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所
F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法 出欠返信は委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。
以上

**定時総会にご欠席または遅刻・欠席の可能性のある方は、
下記委任状にご署名・ご捺印の上ご返送ください。
委任状受付期間は2月7日～2月13日とさせていただきます。
会食時間を18:30～18:50とさせていただきます。
例会中の会食時間はありません。**

委 任 状

2020年 2月17日開催一般社団法人尾道青年会議所定時総会における一切の議決権を、

_____君に委任いたします。

2020年 月 日

会員名 _____ 印

必ず捺印してください。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

委員会名：真のしあわせを知る経営者育成委員会
委員長名：岡本 大輔

（１）議案名

2月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

（２）事業名

2月例会 テーマ「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員のため、会社のために～」

（３）事業実施に至る背景

私たちの住む街を明るい豊かな街に変えていく為には、その中に存在する小さなコミュニティーである会社を変えていく事が不可欠です。時代の変化により働き方改革が求められるようになった現在において、将来にわたり皆が豊かでしあわせであるよう、我々が率先して会社を時代に合った形へ変えていかなければなりません。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）働き方改革の意味と理由を根底から理解していただき、働き方改革が今後、社員のため、会社の為にいかに重要かを伝えます。「働き方改革を実行しなければならない」という危機感と認識を持ってもらい、会社のリーダーとして働き方改革を推進し、社員のしあわせ、会社の発展に繋げてもらう。

（５）事業概要

a. 実施日時 2020年 2月17日（月） 19時00分～19時20分 セレモニー
19時20分～19時50分 定時総会
19時50分～20時50分 例会行事
20時50分～21時00分 セレモニー

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 69名 外部 0名 計 69名
（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 真のしあわせを知る経営者育成委員会 委員 亀田 康寿
委員 松本 裕太

h. 実施手順・プログラム

2019年12月26日（木）	第6回正副理事長予定者会議	協議
2020年 1月 9日（木）	第1回理事会	協議
2020年 1月28日（火）	第1回正副理事長会議	審議
2020年 2月 6日（木）	第2回理事会	審議
2020年 2月17日（月）	実施	

(6) 事業内容(目的達成のための手法説明)

日本の状況をよく理解していただき、それに対するアプローチとして「働き方改革」を学んでいただきます。周囲の働き方改革の進行状況、また社員・求職者の立場にたったロールシュミレーション、ディスカッションでの情報交換、簡単な企業診断等を実施し、飽きのこない、楽しく学べる内容となっています。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

尾道青年会議所メンバーが内外の状況を良く把握することで、危機感を持ち自社に合った改革を推進できるようになり、この先に予想される企業競争に負けない会社作りに繋がり、結果として自身、社員、家族がより良い生活を送れるようになることが期待されます。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 働き方改革と聞いて、休みが増え、給料が上がると考えている社員が多くいます。働き方改革の切り口はどのようなものなのか教えて下さい。

対応) 働き方改革は休みが増えて、給料が上がると言う改革ではございません。内容を良く聞いていただき、適切な説明ができるようになっていただけると、本例会も一定の効果があったと言えると思います。

意見) ホワイト企業診断でパート・アルバイトがいない会社はどうしたら良いですか？

対応) 内容の一部を変更し、対応致します。

意見) 社員目線の内容になっているように感じるのですが、社員の意見は取り入れているのでしょうか？

対応) アンケートを事前に取りつもりでしたが、匿名アンケートにならざるを得ず、意見の方向性が定まらないと思い断念しました。

意見) 経営者が多い中で、社員目線に立つと言う事が机上の空論にならないのか？

対応) 社員目線で考える事が経営には重要で、社員のしあわせに直結する。

(10) 他委員会への依頼事項等

委員会メンバーへのアンケートの実施の依頼をお願いします。

(11) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

例会概要(案)

タイムスケジュール(案)

会場レイアウト(案)

アンケート(案)

例会案内文(案)

看板レイアウト(案)

看板作成費見積

プレゼンテーションスレッド(参考資料)

働き方改革説明(回覧資料)

事業収支予算書(案)

事業名 3月期会 テーマ 考えよう!地方改革の意味と理由-すべては社員のため、会社のため-

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出		7,000	-7,000		
			運送費支出			0		
		レンタル料支出			0			
		小計		0	7,000	-7,000		
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
			演出費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
		小計		0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			通信費支出				0	
			運送費支出				0	
			消耗品費支出				0	
			レンタル料支出				0	
			保険料支出				0	
		渉外費支出				0		
		小計		0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出				0	
			保険料支出				0	
			謝金支出				0	
			会合費支出				0	
		記念品代支出				0		
小計		0	0	0				
広報費支出	通営費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出				0			
PR費支出				0				
小計		0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出		621	-621				
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
作成費支出				0				
小計		0	621	-621				
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
作成費支出				0				
小計		0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	飲食費支出				0			
アトラクション費支出				0				
小計		0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計		0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出				0			
宿泊費支出					0			
小計		0	0	0				
参加記念品代支出					0			
保険料支出					0			
通信費支出					0			
販売物品仕入支出					0			
雑費支出					0			
事業予備費支出					52,379	-52,379		
支出合計				0	60,000	-60,000		

2月例会事業概要（案）

真のしあわせを知る経営者育成委員会

例会テーマ：「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員ため、会社のために～」

1．概要

現在、多くの社会問題を抱える日本。今、時代はすさまじい速さで変化を繰り返しています。その激しい変化の中に社員、会社はさらされ続けています。私たちは会社を変革することにより、社員の生活、会社の形態を今の時代に適応したものにしなければなりません。社員のしあわせ、会社の存続を第一に考えたとき、今働き方改革が絶対に必要です。日本の状況と問題を良く理解していただき、しっかりと働き方改革にはどんな意味があり、その実施の裏にはどんな理由があるのかを伝え、改革を実施するための第一歩を踏み出してもらえるような例会を目指します。

2．講演内容・講演構成

- ・現状の課題・問題点
- ・社会背景
- ・働き方改革概要
- ・ロールシュミレーション
- ・企業診断
- ・支援関係紹介
- ・マトメ

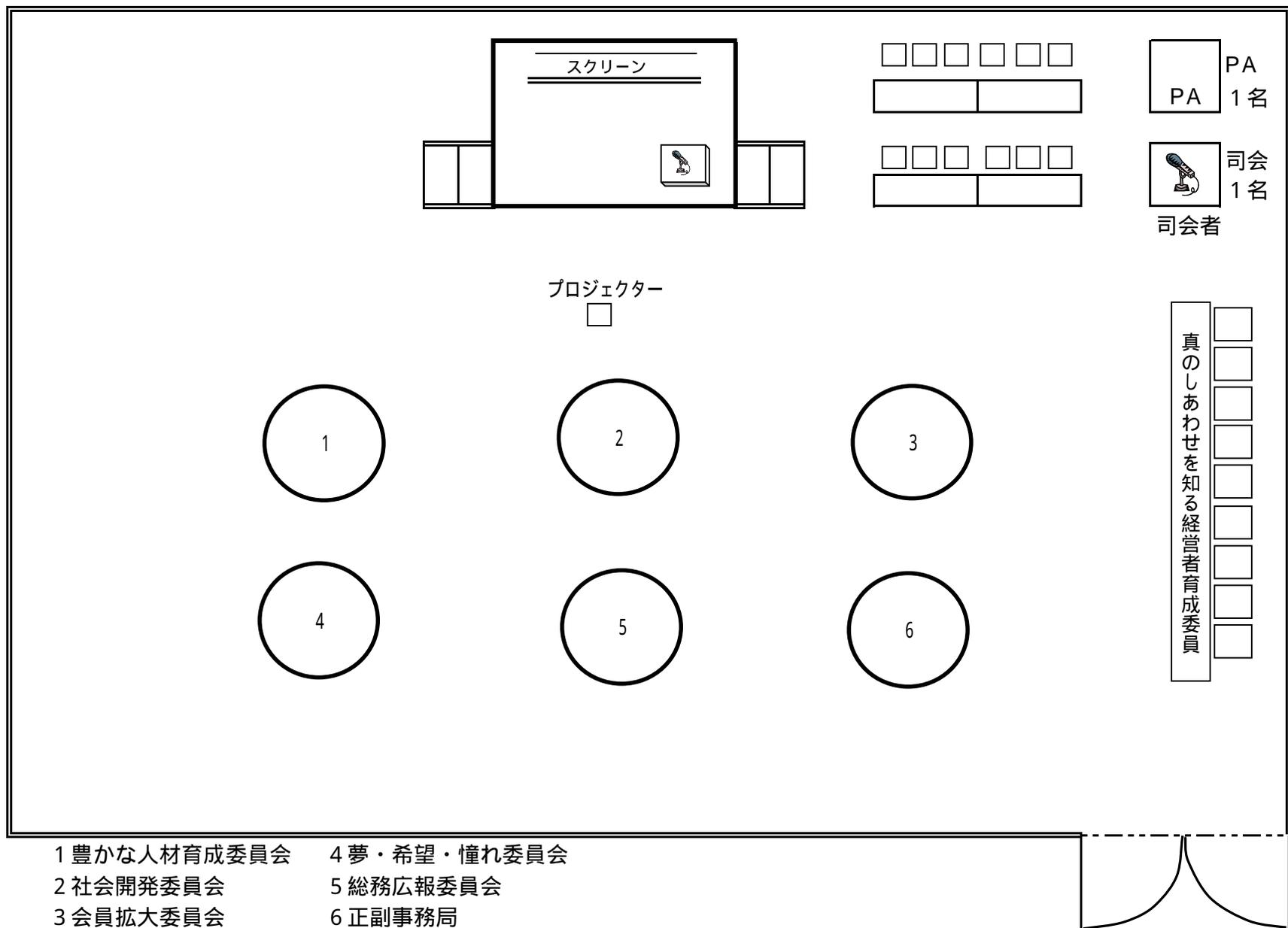
実施時間：19：50～20：50（例会セレモニー含まず）

詳細は参考PPTを参照

2月例会 タイムスケジュール(案)

- 19:00～ 例会セレモニー(20分)
- 19:20～ 定時総会(30分)
- 19:50～ プレゼン準備(5分)
- 19:55～ 例会行事開始 / 委員長趣旨説明 (2分)
- 19:57～ 委員会メンバープレゼン(48分)内10分ディスカッション
- 20:45～ アンケート記入(4分)
- 20:49～ 副理事長総評(1分)
- 20:50～ 例会セレモニー(10分)
- 21:00 終了

2020年度 2月例会行事 会場レイアウト(案)



2月例会 考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員ため、会社のために～

アンケート(案)

今日の例会に関する皆様のご意見を活動の参考データとさせていただきますので、下記アンケートへのご回答をお願い致します。

1 働き方改革が社員、会社の為に重要だと思いませんか？

はい いいえ どちらでもない

2 例会を聞いて、働き方改革に取り組まなければならないと思いませんか？

思った 思わなかった どちらでもない

3 例会を経て、具体的にどのような働き方改革に取り組もうと思いませんか？

4 3での取り組みであなたの会社にどのような効果が期待されますか？

5 最後に、あなたの経営者としてのしあわせを教えてください。

経営者ではない方は経営者だった場合の事を書いてください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。記入済みのアンケートは会場出口にてお渡し下さい。

尾 青 会 発 号
2020年 2月 7日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 加 度 亮 平
副理事長 今 岡 正 英
委 員 長 岡 本 大 輔

2月例会のご案内

拝啓 向春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員のため、会社のために」と題して、激しく変わりゆく時代の変化に取り残されないように、働き方改革がどのようなものであるか、またどのような影響が我々あるのかを伝えます。全社員がしあわせであり、時代の中で長く存続していける会社を築くことが経営者のしあわせであり、それが全てです。将来にわたり皆が豊かでしあわせであるようまず我々が意識を変え、会社を時代に合った形に変えて行きましょう！
ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2020年 2月17日(月) 19:50～21:00
場	所	尾道国際ホテル
例	会	テーマ「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員のため、会社のために～」
例会担当委員会		真のしあわせを知る経営者育成委員会
返 信 締 切		2月10日(月) 必着
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

尾 青 会 発 号
2020年 2月 7日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 加 度 亮 平
副理事長 今 岡 正 英
委 員 長 岡 本 大 輔

2月例会のご案内

拝啓 向春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員のため、会社のために」と題して、
激しく変わりゆく時代の変化に取り残されないように、働き方改革がどのようなものであるか、またどのよ
うな影響が我々あるのかを伝えます。全社員がしあわせであり、時代の中で長く存続していける会社を築く
ことが経営者のしあわせであり、それが全てです。将来にわたり皆が豊かでしあわせであるようまず我々
が意識を変え、会社を時代に合った形に変えて行きましょう！
ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2020年 2月17日(月) 19:50～21:00
場 所 尾道国際ホテル
例 会 テーマ「考えよう働き方改革の意味と理由～すべては社員のため、会社のために～」
例会担当委員会 真のしあわせを知る経営者育成委員会
返 信 締 切 2月10日(月) 必着
返 信 先 (一社)尾道青年会議所 事務局 E-Mail ojc@urban.ne.jp

以上

ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

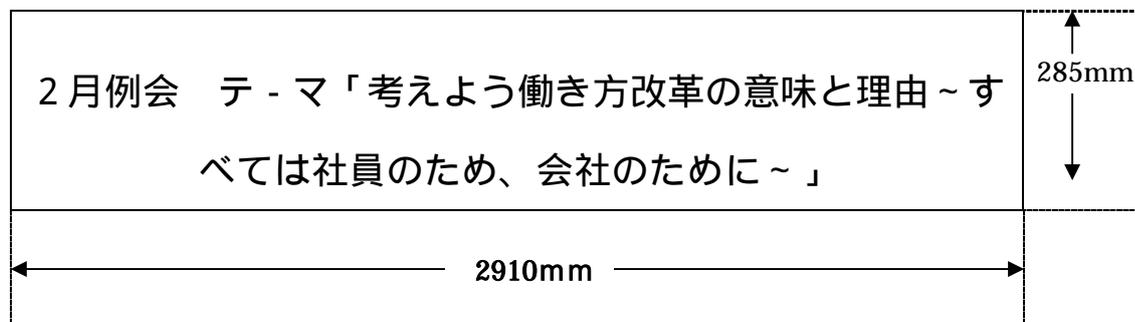
2月出欠返信

出 席 します。

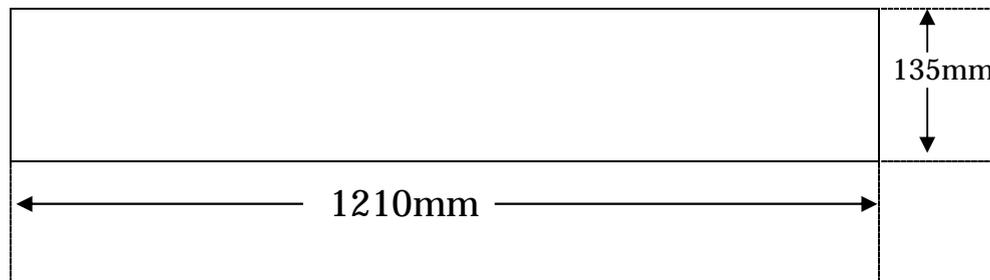
お名前： _____

2020年度 例会看板
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テ - マ



予備欄



委員会名



2019年 11月 30日

御見積書

No. 6379

一般社団法人尾道青年会議所 御中

月次例会看板制作 (2020年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

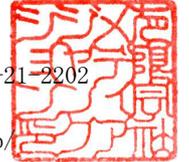
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

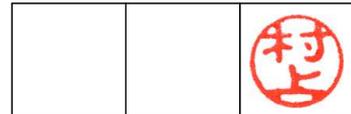
TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp/



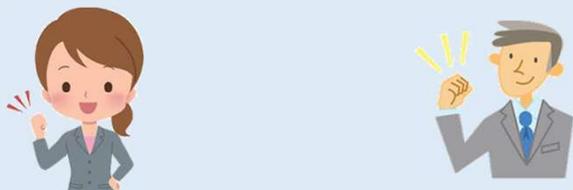
御見積金額	¥7,000
-------	--------



内容・仕様	数量	単位	単価	金額
月次例会看板制作 (2020年)	1.00	式	6,364	6,364
【消費税 10% (税抜分)】				636
合計				7,000

働き方改革の意味と理由

～すべては社員のため、会社のために～



2020/2/17

1

あなたの会社どうですか？
簡単な診断

ホワイト企業診断

2

求人と実際の雇用内容が違う

YES

NO

3

パート・アルバイト社員にも雇用契約書が
交付されている (正社員のみはYES)

YES

NO

4

定年後の継続雇用制度がある

YES

NO

5

雇用・労働・社会保険の全てに加入している

YES

NO

6

残業代はきちんと支払われている

YES

NO

7

お昼休憩時間はきちんと休憩がとれる

YES

NO

8

希望の日に有給が取得できている

YES

NO

9

セクハラ・マタハラの相談窓口がある。

YES

NO

10

パート・アルバイトにも有給がある
(正社員のみ会社はYES)

YES

NO

11

年1回の健康診断を実施し、
その受診料は会社負担になっている

YES

NO

12

ホワイト企業診断

結果発表

13

100点満点

かなりのホワイト企業

どんどんしっかりした企業である事をアピールしていきましょう！！

80～99点

十分なホワイト企業

十分なホワイト企業にほんの少しの工夫でなれます。足りない部分を改善し、かなりのホワイト企業を目指してください。

14

60～79点

一般的な企業

現状のままでは期待はできません。問題点を見直した上で、早急に改善に取り組むを始めてください。

40～59点

ブラックに近いグレー企業

求人に関しては絶望。労働監督署から指導、是正勧告を受ける可能性があります。早急な改善を！！

15

0～39点

残念ながらブラック企業

新規募集は絶望、早期離職等、大規模な改善が必要です。さもないと労働基準法違反で刑事処罰を受けることもあります。しっかりと会社を整備しましょう。

16

ホワイト・ブラック企業のあるある

17

ホワイト企業あるある

18

ブラック企業あるある

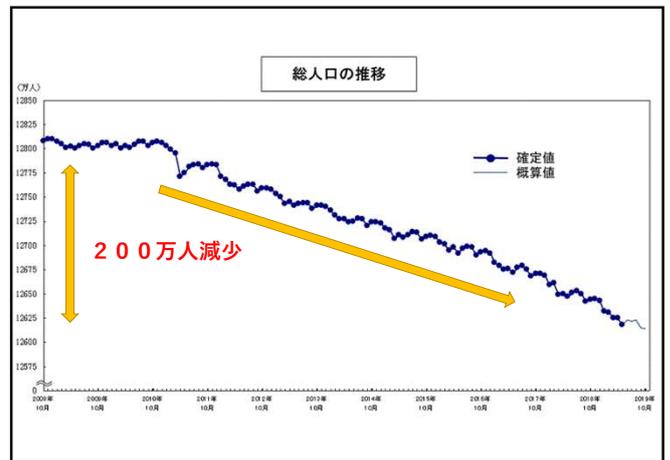
19



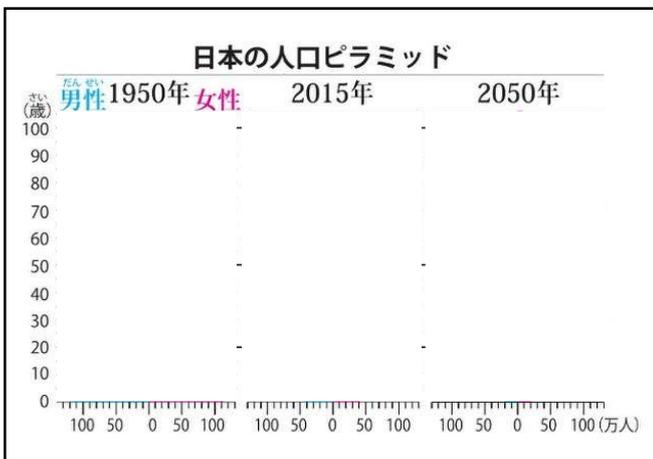
20



21



22



23



24

—労働力不足—

子供が増えないことで、生産人口（15歳以上65歳未満）も減少傾向。有効求人倍率はバブル期以来の高水準で推移している。賃金をアップさせても人材の確保ができない状況である。



25

なぜ、どうして

『働き方改革』が必要なのか？



26

今の生活を最低限維持していくため



27

GDP（国内総生産） 生産量から考える

働く人の人数 × 労働1Hあたりの生産量 × 働く時間

生産年齢人口（15～64歳）

8,716万人（1995年、ピーク）

↓
7,728万人（2015年、ピークから▲11%）

↓
5,978万人（2040年、ピークから▲31%）

28

人口が減ることで企業に起こる事

- ・企業の売り上げ減少↓
→給与の減少 → 消費の低下 → 税収の減少 → 公共サービスの品質低下
- ・企業の売り上げ減少↓
→失業者の増加 → 貧困者の増加 → **治安の悪化**



29

これだけは押さえておこう
働き方改革の基本

30

働き方改革 3本柱 その1

・ **新たな時間の創造**

→長時間労働の是正・有給休暇の取得促進

$$\text{消費人数} \times \text{余暇1Hあたりの消費量} \times \text{余暇時間}$$

- 余暇時間が増えれば消費も増える
- 消費が増えれば製造も増える
- 余暇が増えれば出生率上昇の可能性が生まれる

31

働き方改革 3本柱 その2

・ 同一労働同一賃金

今まで

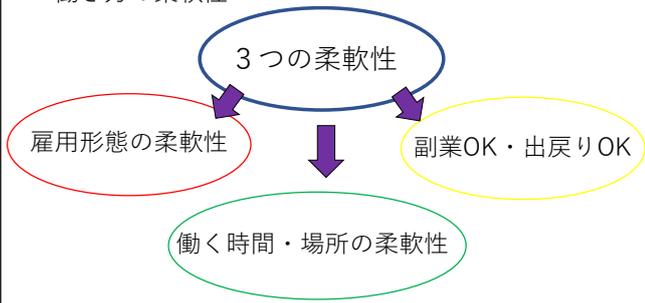
これから



32

働き方改革 3本柱 その3

・ 働き方の柔軟性



33

期待度の高い改革



34

働き方改革 年齢層別の支持率

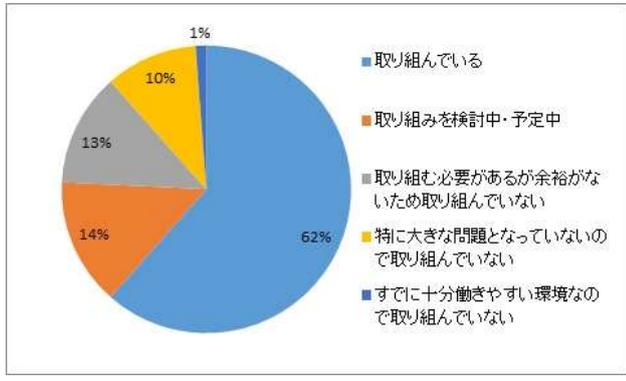


35

周囲の取り組み状況

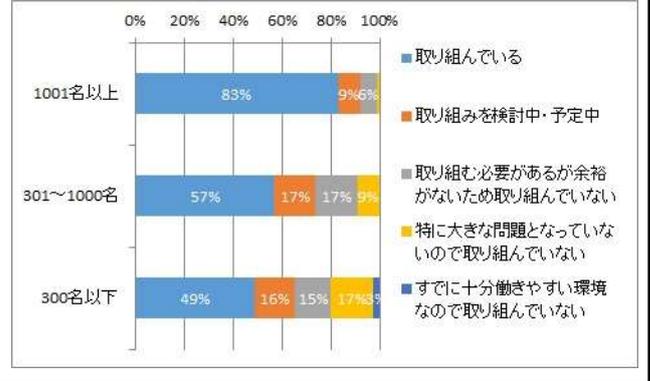
36

取り組み状況 1



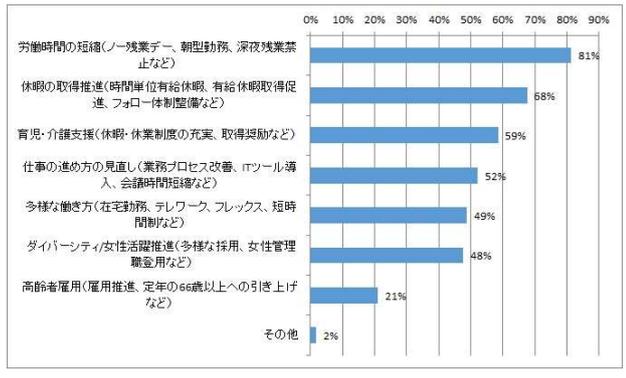
37

取り組み状況 2



38

取り組み状況 3



39

ディスカッション

- ・他企業の具体的な取り組み
- ・社員に対する福利厚生
- ・その他、特色ある取り組み

40

ロールシュミレーション

あなたがもし求職者だったら・・・



41

どちらの求人を選びますか？

時間給：¥871
 通勤手当：¥5,000まで
 ・
 ・
 ・

アットホームで働きやすい職場です！

備考：有給消化率50% (昨年実績)

時間給：¥871
 通勤手当：¥5,000まで
 ・
 ・
 ・

アットホームで働きやすい職場です！

備考：有給消化率5% (昨年実績)

42

どちらの求人を選びますか？

時間給：¥871
通勤手当：¥5,000まで
.....
.....

アットホームで働きやすい職場です！

備考：フレックスタイム制、各種介護制度、テレワーク有。WワークOK働き方ご相談下さい。

時間給：¥871
通勤手当：¥5,000まで
.....
.....

アットホームで働きやすい職場です！

備考：特になし

43

どちらの求人を選びますか？

時間給：¥950（正社員・アルバイト）

通勤手当：¥5,000まで
.....

アットホームで働きやすい職場です！

備考：簡単な検品作業です。

時間給：¥950（但し、アルバイトは¥871）

通勤手当：¥5,000まで
.....

アットホームで働きやすい職場です！

備考：簡単な検品作業です。

44

メリット・デメリット

45

働き方改革の企業デメリット

制度の変更で社員に混乱を招くことがある

例えば長時間労働の改善という一面だけを実現しようとして、強制的な残業の禁止を行えば社員は働きづらいついて感じてしまいます。業績に悪影響を与える可能性がある。



表面的な取り組みではなく、根本的に問題を洗い出し、仕組みを改善する必要がある。

46

働き方改革の企業メリット

企業にとっての働き方改革による一番のメリットは？

「会社の存続・繁栄」

「社員のしあわせ」

働き方改革によって柔軟な働き方ができる環境が実現すれば、人材も定着しやすくなります。また、良い評判によって企業の社会的信用の獲得にもつながり、新入社員の増加も期待できます。

47

まとめ

48



49

最後までご清聴ありがとうございました！

真のしあわせを知る経営者育成委員会 一同

50

2月例会資料

考えよう働き方改革の意味と理由～全ては社員のため、会社のために～



真のしあわせを知る経営者育成委員会

働き方改革とは

労働者個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で選択できるようにするために、同じ仕事量で労働時間を削減し、**労働者の健康確保に繋げ、生産性を向上させる事。**

働き方改革関連法の全体像

1. 時間外労働の上限規制の導入(大企業19.4.1施行)(中小企業20.4.1施行)

時間外労働の上限について月45時間、年360時間が原則となり、臨時的で特別な事情がある場合にも上限を設定します。

2. 年次有給休暇の確実な取得(2019.4.1施行)

使用者は年10日以上の有給が付与されている労働者に対し、年5日、確実に取得させなければならない。

3. 中小企業の月60時間超の残業についての割増賃金率の引き上げ(中小企業2023.4.1施行)

月60時間を超える残業に対する割増賃金率を50%に引き上げる

4. フレックスタイム制の拡充(2019.4.1施行)

より働きやすくするため、制度の拡充をする。労働時間の調整可能期間が3か月に延長となる。

5. 高プロフェッショナル制度の創立(2019.4.1施行)

職務の範囲が明確で一定の収入を有する労働者が高度な専門知識等を必要とする業務に従事する場合に確保措置や本人同意、労使委員会決議等を要件として、労働時間、休日、深夜の割増賃金の規定適用除外にできる。

6. 産業医・産業保健機能の強化(2019.4.1施行)

産業医の活動環境を整備し、労働者の健康管理等に必要な情報を産業医へ提供する。

7. 勤務間インターバル制度の導入促進(2019.4.1施行)

1日の勤務終了後、翌日の出社までに一定時間以上の休息時間の確保に努める。

8. 正規、非正規労働者の不合理な待遇差の禁止(大企業2020.4.1施行)(中小企業2021.4.1施行)

同一企業内において、正規雇用労働者と非正規労働者との間で給与や賞与などあらゆる待遇について不合理な格差を設けてはいけない。

効率よく働き、しっかり休むために

取り組みポイントと導入プロセス

準備、情報収集(ホームページ等)

・企業方針の明確化(経営トップの方針取り組み姿勢を社員へ伝える)

仕組み作り

・自社の現状を把握し、課題を整理する(業務内容や企業風土や意識改等)業務の効率化に向け、取り組み目標を策定(短期・長期課題をいつまでに)

行動

・管理職、社員の意識改革を行う
・自社の課題に合わせた業務改善(仕事の進め方の見直し、効率化、効果的に

行うように無駄な業務の削減)を行う。

点検・見直し

・進捗状況を確認(効果の確認)し、定着に向けた対策を講じる。 PDCA実施

決して法律を守るだけの働かせ改革にならないように！！

健康的で効率的な働き方への取り組み事例と実績

事例1 運送業

・業務上の課題を抽出し、どのように、何を変えたら、良くなるのか？仕事を早く進められるのかを各自に考えさせ目標を設定。管理者が進捗状況を確認することで意識の改善に繋がり、著しい長時間労働が減った

・忙しい日をあえてノー残業デーとし、業務を残業でこなそうではなく、どう時間内に終わらせるかという意識に変え、業務効率が上がった。

事例2 食品製造業

・残業の事前申請制度を導入し、管理者が内容を判断し、不要と判断すれば翌日に回すようにし、ムリと無駄を大幅に省くことができた。

・トップダウンで5Sを推進し、自ら現場を歩いて回り、改善指示を出したり、社員の声を踏まえてコスト削減に資する設備の導入を進め、5Sにより意識が変わった社員たちが様々な無駄を排除し、時間管理の徹底、時間外労働の適正化をより効果的な物にした。

事例3 宿泊業

・残業の事前申請を実施し、管理職が管理しやすい状況を作り出し、社員側も基本的には申請しなければ時間外労働はできないと言う意識が芽生え、時間外労働の短縮につながった。

事例4 飲食業

・業務改善を提案式にしたことで、より多くの改善を実施でき業務効率が向上、提案が採用されることでモチベーションも向上した。

事例 5 その他

・仕事の棚卸を実施、ここへの業務負担率が見える化し、不要な業務の廃止、要員を見直し、業務分担調整を行い、業務の平準化と効率化で残業時間を削減できた。また、1人しかできない仕事の分担もでき、リスクを軽減することができた。

改革を通して

海外からは既に時代遅れと言われている働き方改革、しかし、時代が必要としているからこそ今、働き方改革は求められています。トップマネジメントは今までの固定観念を捨て去り、挑戦しなければなりません。成果は己の思い次第で変わります。しかし、社員を思い、彼らの為に起こした行動は、彼らの心に必ず届き、それだけで会社は1つになれます。私利私欲の心では人の心に思いを届ける事は出来ません。経営者の心1つで会社は良くも悪くも変化してしまいます。社員たちを思い、敬い、彼らの人生を考え、大事にする。大切な存在なのだと思っていると行動を通して伝えて行きましょう。

ホワイト企業診断 点数記入欄

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計点

～メモ欄～

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：会員拡大委員会

委員長名：高橋 洋樹

（１）議案名

3月例会 事業計画（案）予算（案）について

（２）事業名

テーマ「手法から本質の構築へ」

（３）事業実施に至る背景

尾道青年会議所は2020年度、会員数69名のスタートになりました。昨今の会員数の減少は、卒業生や退会者が多く、更に今後4年間は10名前後が毎年卒業され、更なる会員数の減少も予測されます。拡大活動においては候補者である青年経済人の減少を踏まえ、拡大活動における実践的な手法を身につけ、より高い入会率を目指す必要があると考えます。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）契約率向上を目指すビジネスによる手法や知識を通じて、会員の円滑な拡大活動を促し、尾道青年会議所の拡大能力向上を目指します。

（５）事業概要

a.実施日時 2020年 3月16日（月） 19：00～

b.場 所 尾道国際ホテル

c.予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d.参加人員 内部 69名 外部 名 計 69名

（内部内訳：）

e.動員計画

f.外部協力者 松岡利恵子氏

g.実施組織・推進リーダー 会員拡大委員会 委員 魚谷 香緒里

h.実施手順・プログラム

2020年	1月28日（火）	第1回正副理事長会議	協議
2020年	2月6日（木）	第2回理事会	協議
2020年	2月27日（木）	第2回正副理事長会議	審議
2020年	3月6日（金）	第3回理事会	審議
2020年	3月16日（月）	実施	

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

ビジネスの場において多彩に活躍されています講師 松岡利恵子先生による講義を行っていただき、ビジネスにおける対人コミュニケーション、交渉方法、会員獲得ビジネスの実例に基づいたケーススタディーを行い実践的な知識を学ぶことで、拡大スキルの向上だけでなく、副次的に自社の発展にも寄与する事を目指します。

今後の候補者の減少を勘案し、興味を持って頂けない候補者でも、どのようにすれば巻き込め

るのかを講演の中から考えて頂くことで全体事業としての底上げを目指します。

私たちが発信していかなければならない尾道青年会議所の魅力を理解し伝える力を身につけ、尾道青年会議所に対して候補者の意向を把握し、信頼関係を深めるための手法から学び取り、人材確保という本質にあたる入会率向上を目指します。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

拡大会議内での実践力向上プログラムでは、限られた時間の中で実践的な拡大手法をお伝えする反面、想いや魅力の伝え方においては、系統立てて学ぶ機会を設けることが困難です。

そこで、実績のある講師 松岡利恵子先生に専門的な知識や、体験したからこそ分かるコミュニケーションや交渉における知識や技術を講演していただき、候補者とどのようにすれば、信頼関係を築き、想いや魅力を最大限伝える事が出来るかを考え、誠意を持った対人コミュニケーションや交渉の手法から学び取り、活用する事で拡大活動の実践力向上に繋がると考えます。

拡大活動における商品は、尾道青年会議所の魅力であり、形のないものであることから無形の商品を扱う職種のケーススタディーを取り入れ、自ら考える事により深い学びになると考えます。

手法を学ぶ事で、会員の拡大スキルが向上し、より多くの新たな仲間を発掘することにより尾道青年会議所という組織において人材という観点から、より強固にしていくことを目指します。

(8) 協議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

ビジネスにおける実践的な講義になります。拡大活動へ落とし込み活用していただける内容であると考えます。拡大活動への参考として頂き、引き続きのご協力をお願い致します。

委員長・副委員長の皆さんは、委員会メンバーにお声かけ頂き、1人でも多くのメンバーにご参加頂きますようお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

3月例会事業概要(案)

講師プロフィール(案)

講師選定理由(案)

3月例会タイムスケジュール(案)

3月例会 会場レイアウト(案)

3月例会看板(案)

3月例会看板作成 見積書(案)

見積書(案)

3月例会アンケート(案)

3月例会案内(案)

ケーススタディー用紙(参考資料)

事業収支予算書(案)

事業名 3月例会行事「手法から本質の構築へ」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			運送費支出	7,000	-7,000	(株)メディアジャンクション	
			レンタル料支出		0		
		小計	0	7,000	-7,000		
		企画演出費支出	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			企画費支出	243	-243	事務局(3円×69枚) 3円×12枚	
			演出費支出		0		
		小計	0	243	-243		
		本部関係費支出	人件費支出		0		
			食事代支出		0		
			会場費支出		0		
			設営費支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			通信費支出		0		
			運送費支出		0		
			消耗品費支出		0		
			レンタル料支出		0		
			保険料支出		0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出		0		
			旅費交通費支出		0		
			宿泊費支出		0		
			保険料支出		0		
諸謝金支出	50,000		-50,000	株式会社システムブレイン			
小計	0	50,000	-50,000				
広報費支出	運送費支出		0				
	会場費支出		0				
	設営費支出		0				
	通信費支出		0				
	消耗品費支出		0				
	レンタル料支出		0				
	作成費支出		0				
小計	0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出		0				
	資料費支出		0				
	消耗品費支出		0				
	レンタル料支出		0				
小計	0	0	0				
報告書作成費支出	通信費支出		0				
	資料費支出		0				
	消耗品費支出		0				
	レンタル料支出		0				
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出		0				
	会場費支出		0				
	設営費支出		0				
	旅費交通費支出		0				
	運送費支出		0				
	レンタル料支出		0				
	保険料支出		0				
	飲食費支出		0				
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出		0				
	記念品代支出		0				
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出		0				
	交通費支出		0				
小計	0	0	0				
参加記念品代支出	参加記念品代支出		0				
	保険料支出		0				
	通信費支出	880	-880	振込手数料			
	販売物品仕入支出	0	0				
	雑費支出	0	0				
事業予備費支出		1,877	-1,877				
支出合計				0	60,000	-60,000	

例会実施概要（案）

ビジネス、マネジメント、教育など幅広い活躍をされている松岡利恵子先生による拡大活動に活用できる対人的実践的コミュニケーションの知識や技術を学び、様々な場面によるケーススタディーを行い、実践力向上のためにより深く学びを得る事を目的とします。

実社会のビジネスモデルから学び得ることは、拡大活動のスキル向上に反映されると考えます。

当委員会メンバーがファシリテーターとして、各テーブルにつき一緒にケーススタディーについて考えます。

講演（50分）

講師によるパワーポイントと資料により進行します。

・拡大活動に活用できる対人コミュニケーション

ビジネスの実践の中において、人と人との信頼関係を築くための手法です。対人コミュニケーションの講演を聴き、対人コミュニケーションの中での交渉手法をケーススタディー形式で学んでいただきます。

交渉のケーススタディーをテーブルごとに考えて頂きます。

用紙に記載していただき、2～3委員会ほど発表していただきます。

候補者との信頼関係をより深めつつ、交渉を用いて契約に結び付ける手法を学び、拡大実践力向上を目指します。

（講演の中で交渉のケーススタディーが含まれますので、発表は随時）

○対人コミュニケーションにおける交渉ケーススタディー実施例

対人コミュニケーションの中で問題点を有する事例をもとに、どのように問題点を指摘し、改善を促し、目的を達成するかを考え、研究します。

その中でWIN&WINになるには、どのような提案をすればよいか考えていきます。

質問解答例

Q、相手が興味を持って頂いたか判断できない状態にあります。質問返信期限を設定しましたが、連絡がありません。どのように指摘しつつ、興味を持って頂けるように促しますか？

A、さん、お忙しいところにすみません。ご確認を依頼してるの件についてよろしいでしょうか。気にかけてくださってるのは分かっているのですが、実は、回答をお待ちしている方がおられまして、私も少し焦っております。

確認のできる日時を教えて頂ければ、私も目処を立てることが出来ます。ご確認をお願いするにあたり私が代わってできることがあればいつでもご連絡ください。

我々一同、 さんのお力を期待し、心よりお待ちしております。

会員獲得モデルのケーススタディー（20分）

会員獲得を目指す職種の実例から研究をして頂きます。

会員拡大活動を勘案し、無形商品であるスポーツクラブという会員獲得モデルから学び考えます。

○会員獲得モデルのケーススタディー実施例

スポーツクラブという会員獲得ビジネスの実例を学び、拡大活動へ落とし込める顧客情報の獲得方法・顧客獲得の手法・アプローチ方法を研究していきます。

質問解答例

Q、会員数が減少し、新規顧客の獲得が急務です。どのように顧客情報を収集しますか？また、他社と違う価値を提供しますか？尾道青年会議所の拡大活動に置き換えて考えてください。

A、会員がブログやSNSなどで、地域貢献の為の事業などをポジティブに発信していただきます。知り合いなどにもシェアしてもらい、輪を広げていきます。

参加型事業へ参加して頂いたお客様へ事業広告(SNSなど)にシェアして頂いた場合に、ブースなどの割引や特典を付与し更なるお客様の獲得を目指すと共に尾道青年会議所のイメージアップを図ります。

広がったフォロアーに尾道青年会議所の候補生を呼びかけ情報を集めます。

JCだからこそ出来る、人脈形成。自分たちで作り上げる事業。それに伴う自身の成長や仲間との友情。自身の成長と仲間との友情が芽生えるからこそその自社の発展への寄与や人生の充実を得ることが出来ます。

拡大活動に置き換え、思考する事で「リスクの回避」「新規アイデアの創出」「経験値」を身につけて頂くことを目的とします。

(ケーススタディー内で発表の時間を設けます)

講演内容

・対人コミュニケーション

無理やりではない勧誘活動の為の心理を考慮した対応

交渉手法(対人コミュニケーションの中での交渉)

- WIN & WIN交渉に重点を置いたケーススタディー
- ・会員獲得モデルのケーススタディー
 - スポーツクラブの実例研究



講師プロフィール (案)

まつおかりえこ
松岡利恵子

CSマネジメントコンサルタント
営業力開発アドバイザー
コミュニケーショントークコーチ

人の力を引き出す勇気づけのプロフェッショナルとして、受講すると元気になる講義が強み。顧客満足に軸をおいた現場力向上を大切に、「実践する力」を養う研修に定評がある。またアドラー心理学をベースに人を育てるマインドを伝える。

■職歴・経歴

CSマネジメントコンサルタント
(公財)日本生産性本部経営品質協議会認定セルフアセッサ
CSスペシャリスト検定認定講師
PHP研究所認定ビジネスコーチ
ヒューマンギルド認定(アドラー心理学)ELM勇気づけトレーナー
株式会社Active Solutions 教育・コンサルティング事業部オールオンワード代表

リポーターやラジオパーソナリティなど様々なジャンルの「話す仕事」を経て、司会者として各ホテルで1600件を超える実績を積み。接客の最前線でコミュニケーション能力の高さを買われ、クレームのお客様対応やVIPの対応を担当。帝国ホテルを始め様々な一流ホテルで多くのオファーを受け、また他社の10倍のお客様指名を獲得した実績を持つ。その後、ザ・リッツカールトン大阪の専属司会者にも選ばれ、「満足」を越える「感動」を生む接客を体得。

2005年から長年培った経験を活かし研修講師としてスタート。

現場の力を底上げする、すぐに実践できる現場主義ならではの視点からレクチャーする。受講生のモチベーションを上げ、自らの「気づき」を通じて向上させる研修が持ち味。

有名百貨店内ホテル系販売店ミステリーショッパー2年連続100点獲得指導、大手旅行代理店接客コンテスト優勝者指導など、【お客様に選ばれる応対術】と【行動へ導くチーム作り】を行う。

2015年 外務省の日ブラジル外交関係樹立120周年事業として、【日本式有益な労働コストとは】【日本のおもてなしとは】などの講演をブラジルで実施する。

2016年 国土交通省管轄「道の駅」のCS教育にも携わり精力的に活動中。

2017年 経営品質協議会における日本経営品質賞の審査に参画。

講師 松岡利恵子氏 選定理由（案）

拡大活動は、アポイントを取り訪問します。拡大活動は営業に大変似ている活動ではないかと思えます。そこで営業における人対人の商談をイメージし、効果的な手法を講義より学ぶことで候補者へより多くの尾道青年会議所の魅力を伝える拡大実践力向上に繋がり、入会率向上になると考えます。

松岡利恵子氏はビジネス、マネジメント、教育など幅広い分野で活躍しておられます。ホテルや保険業や工事現場など多数の講師実績もあり、拡大活動の意図も理解していただき、落とし込める実践的な対人コミュニケーションや心理的手法や交渉方法などを学ぶことが出来、無形商品をテーマとしたケーススタディーにおいて深い学びを得ることが出来ると思います。

拡大活動に落とし込み、活用できる実践的な学びを得ることが出来ると思え、選定させて頂きました。

講師 松岡 利恵子 氏 講演実績

【企業名・団体名】

総務省 国交省 大阪ガス(株) (株)JTB九州 ヤンマー(株)

(株)CFネット 日本テナントサービス(株) (株)フォーリーフジャパン

近代システムビューロー(株) ソイルアンドロックエンジニアリング(株)

(株)アクトシーン パソナ岡山 関西ビジネスインフォメーション(株)

ローム・ワコー H・Yイグレックグループ(神戸北野ホテルイグレックプリュス)

(株)アトモスダイニング 全米プライダルコンサルト協会 関西空港関送協会

一般社団法人中小企業成形推進機構 愛仁会総合健康センター

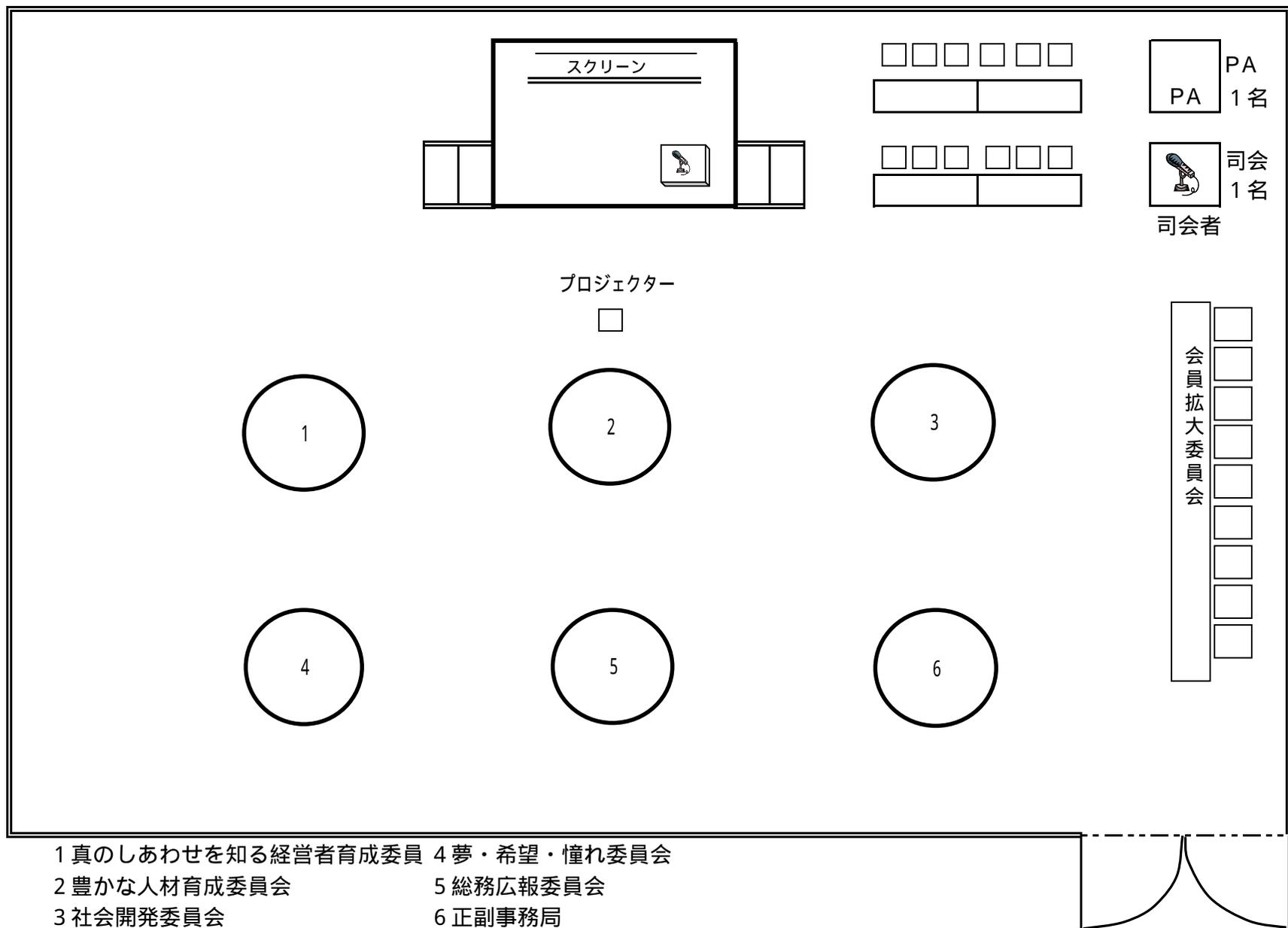
JTB旅館協定旅館ホテル連盟 外務省「日ブラジル外交樹立記念事業」

ACIL(ロンドリーナ商工会議所) ACIM(マリンガ商工会議所) など

3月例会行事 タイムスケジュール(案)

- 19:00 ~ 例会セレモニー
- 19:20 ~ 例会行事開始 / 講師入場(1分)
- 19:21 ~ 理事長挨拶(3分)
- 19:24 ~ 演台移動(1分)
- 19:25 ~ 委員長趣旨説明(2分)
- 19:27 ~ 講演(交渉ケーススタディー含む)(50分)
- 20:17 ~ 会員獲得モデルのケーススタディー(20分)
- 20:37 ~ 質疑応答(5分)
- 20:42 ~ アンケート記入(5分)
- 20:47 ~ 副理事長謝辞(2分)
- 20:49 ~ 講師退場(1分)
- 20:50 ~ 例会行事終了

2020年度 3月例会行事 会場レイアウト(案)



2020年度 例会看板(案)
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テ - マ



予備欄



委員会名



2020年 1月 14日

御見積書

No. 6445

一般社団法人尾道青年会議所 御中

3月例会看板制作 (2020年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

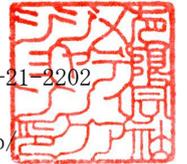
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥7,000
-------	--------

--	--	--

内容・仕様	数量	単位	単価	金額
3月例会看板制作 (2020年)	1.00	式	6,364	6,364
【消費税 10% (税抜分)】				636
合計				7,000

2020年 1月 27日

一般社団法人尾道青年会議所

御中



いい日いい出会いを創り出す。

株式会社 システムブレイン

〒550-0000

大阪市西区堀本町1-12-6 マツモト産業ビル1階

TEL 06-6444-7873(中) FAX 06-6444-7888

代表取締役

岡田 常彦



御見積書

実施日 /	2020年3月16日
講演者 /	松岡利恵子
企画内容 /	講演会

上記の企画内容について下記の通り、お見積り申し上げます。
何卒よろしくお願い申し上げます。

内 訳	金 額
講師謝金一式	50,000
合 計	¥50,000

契約条件内容

- 1) 上記の企画内容につきましては業務委託契約でお手伝いいたしております。
講師・出演者【個人】とではなく、【法人】としてのシステムブレインとのお取り引きとなりますので、源泉徴収などなされません様をお願い申し上げます。
- 2) 飛行機の運賃は、実施日・その他の情勢により変動いたします。
予めご了承下さい。
- 3) 原則として実施前後7日以内にお振込み・ご入金をお願いしております。
振込手数料は、お客様にてご負担いただきますようお願いいたします。
- 4) 請求書は実施の15日前より発送いたします。

大阪 06-6444-7871

担当

田中 滋

3月例会「手法から本質の構築へ」アンケート（案）

今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートご記入にご協力お願い致します。
なお、ご記入頂きましたアンケートは会員拡大委員会メンバーが回収させて頂きます。
以下、該当する項目にはをご記入お願い致します。

1、本例会の内容は拡大活動に活用できると思いますか？

活用できる

活用できない

どちらともいえない

2、仕事や拡大活動においてどのような場面で活用できると思いますか？

()

3、仕事や拡大活動において対人コミュニケーションや交渉方法を意識しますか？

意識する

意識しない

どちらともいえない

4、拡大活動の実践力向上に繋がると思いますか？

思う

思わなかった

どちらともいえない

5、尾道青年会議所の拡大力向上のために必要なアイデアや意見をお聞かせください。

（最低一つお願い致します）

()

6、今後の拡大活動における意見やご指摘があればお聞かせください。

()

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。
引き続き拡大活動へのご協力宜しくお願い致します。

尾 青 会 発 号
2020年 3月 9日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 加 度 亮 平
副理事長 政 成 啓 行
委 員 長 高 橋 洋 樹

3月例会のご案内（案）

拝啓 向春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会ではビジネス、マネジメント、教育など様々な分野で幅広く活躍される松岡利恵子先生をお招きし、「手法から本質の構築へ」と題し、組織の根幹である人材という本質をより強固なものにするための知識や技術を学び、次世代の豊かな人材を発掘し、より豊かな組織の構築を目指しております。

更に本例会行事では、ビジネスの場で培われた対人における手法を紹介する事で、皆様の自社発展に少しでも寄与できる内容であると考えております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2020年 3月16日(月) 19:00~21:00
場	所	尾道国際ホテル
例	会	テーマ「手法から本質の構築へ」
講	師	松岡利恵子氏先生
例会担当委員会		会員拡大委員会
返 信 締 切		3月12日(木) 必着
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

尾 青 会 発 号
2020年 3月 9日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 加 度 亮 平
副理事長 政 成 啓 之
委 員 長 高 橋 洋 樹

3月例会のご案内（案）

拝啓 向春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会ではビジネス、マネジメント、教育など様々な分野で幅広く活躍される松岡利恵子先生をお招きし、「手法から本質の構築へ」と題し、組織の根幹である人材という本質をより強固なものにするための知識や技術を学び、次世代の豊かな人材を発掘し、より豊かな組織の構築を目指しております。

更に本例会行事では、ビジネスの場で培われた対人における手法を紹介する事で、皆様の自社発展に少しでも寄与できる内容であると考えております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2020年 3月16日(月) 19:00~21:00	
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ「手法から本質の構築へ」	
講	師	松岡利恵子 先生	
例会担当委員会		会員拡大委員会	
返信締切		3月12日(木) 必着	
返信先		(一社)尾道青年会議所 事務局	E-Mail ojc@urban.ne.jp

以上

ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

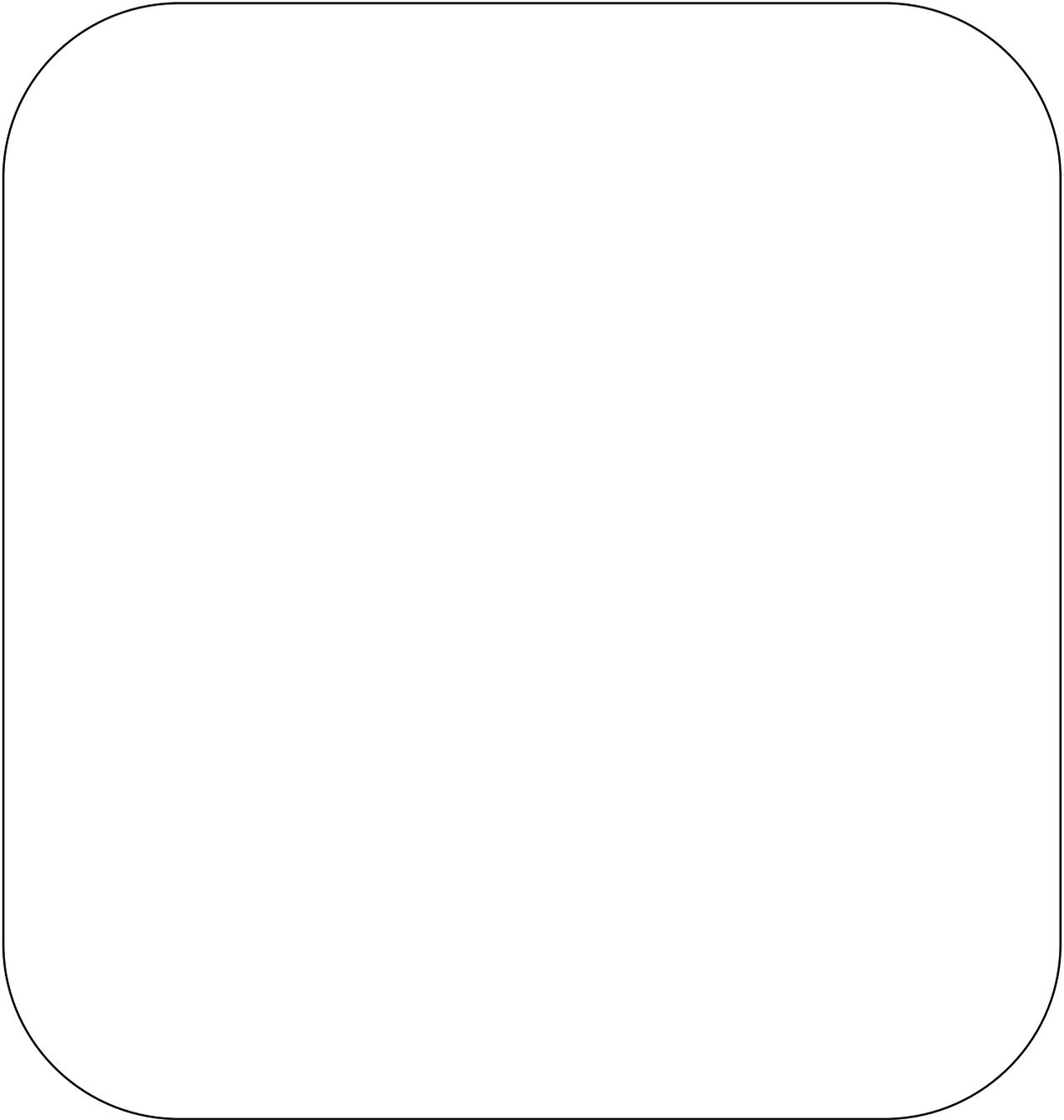
3月例会出欠返信

出 席 します。

お名前： _____

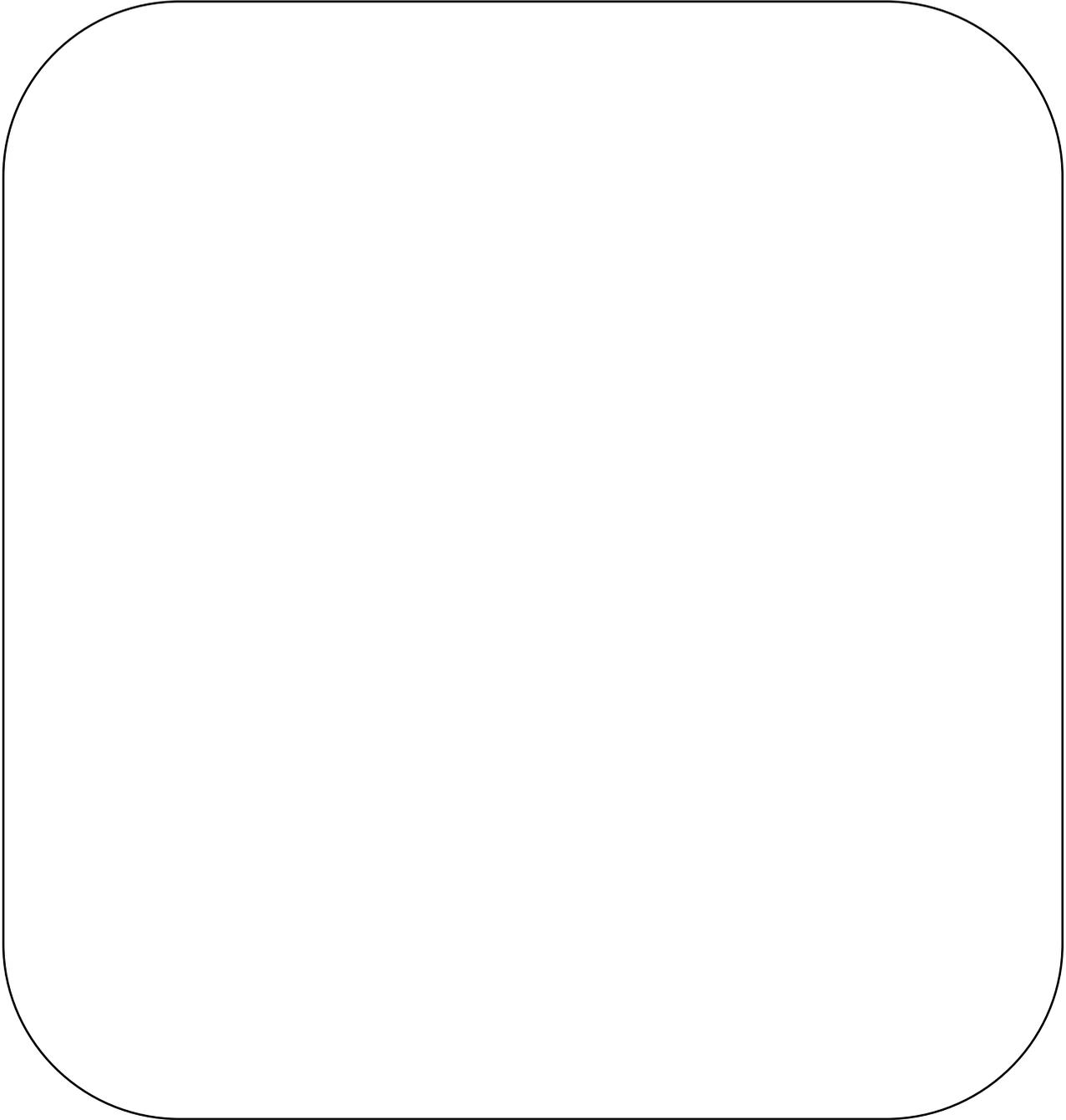
3月例会 「手法から本質の構築へ」

交渉のケーススタディー



3月例会 「手法から本質の構築へ」

会員獲得モデルのケーススタディー



一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：夢・希望・憧れ委員会

委員長名：高山 敦好

（１）議案名

２０２０年代活動指針作成 事業計画（案）予算（案）について

（２）事業名

憧れるＪＣの創造を目指した「２０２０年代活動指針」の策定

（３）事業実施に至る背景

尾道青年会議所は、我がまち「尾道」の明るい豊かな社会を実現するために存在します。
豊かな社会を実現するために、未来に責任を持った青年会議所活動を行うために、２０１０年代活動指針を引継ぎ、次の１０年を見据えた２０２０年代活動指針が必要です。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外）

b.（対内）尾道青年会議所の存在意義を共有し、未来を見据えた、より強固な組織になっていく事。

（５）事業概要

a.実施日時 ２０２０年 ４月 ２日（木）～ ８月２３日（日）

b.場 所

c.予算総額 ￥３０，０００（詳細は別紙予算書）

d.参加人員 内部 ６９名 外部 ０名 計 ６９名

（内部内訳：）

e.動員計画

f.外部協力者

g.実施組織・推進リーダー 夢・希望・憧れ委員会 委員 加藤 雄大

夢・希望・憧れ委員会 委員 小倉 洋映

h.実施手順・プログラム

２０２０年	１月２８日	第１回正副理事長会議	協議
	２月 ６日	第２回理事会	協議
	２月２７日	第２回正副理事長会議	審議
	３月 ６日	第３回理事会	審議
	４月 ２日	４月合同委員会	説明会
	５月中	委員長会開催	意見交換会
	６月 １日	６月合同委員会	素案発表
	６月２５日	第６回正副理事長会議	協議（指針内容）
	７月 ６日	第７回理事会	協議（指針内容）
	７月２８日	第７回正副理事長会議	審議（指針内容）
	８月 ６日	第８回理事会	審議（指針内容）
	８月２３日	定時総会	審議

(6) 事業内容 (目的達成のための手法説明)

一般社団法人尾道青年会議所の 2020 年代活動指針を全会員で作りに上げる機会を創出します。その機会を経る事で、全会員が 2020 年代活動指針に対する責任を持ち、未来にわたっての活動意義を共有する事が強固な組織作りの一助になっていくと考えます。

また、認知を継続させていくために、J C 手帳への記載、事務所での掲示、例会時において指針の設置を行います。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

2010 年代活動指針において、認知があいまいで、知らない会員も存在しました。

今回はより 10 年間の活動指針を会員に認知してもらうために、全会員に携わっていただく機会を創出し、J C 手帳のみならず、例会会場、事務局に提示することで、未来に入会してくる会員に対しても継承できると考えます。

(8) 協議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

各テーマに沿った活動指針の文章提出をしていただきますので、各委員会メンバーに積極的に取り組んでいただくようにご協力お願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

2020 年代活動指針の策定概要 (案)

配布資料 (案)

見積書 (参考資料)

掲示備品イメージ (参考資料)

例会受付、事務局設置例 (参考資料)

管理方法 (案)

2020 年代活動指針作成について (参考資料)

第 2 回理事会 2020 年 2 月 6 日

事業収支予算書(案)

事業名 憧れるJCの創造を目指した「2020年代活動指針」の策定

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		0	30,000	-30,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
寄付金収入	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	30,000	-30,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			小計		0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出			28,380	-28,380	株式会社鉄道広告
			演出費支出			0		
			小計		0	28,380	-28,380	
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			通信費支出				0	
			運送費支出				0	
			消耗品費支出				0	
			レンタル料支出				0	
			保険料支出				0	
			小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0	
旅費交通費支出					0			
宿泊費支出					0			
保険料支出					0			
諸謝金支出					0			
	小計		0	0	0			
広報費支出	運送費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出				0			
	小計		0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出			414	-414	事務局		
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	小計		0	414	-414			
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	小計		0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	飲食費支出				0			
	小計		0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
	小計		0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出				0			
	小計		0	0	0			
参加記念品代支出	参加記念品代支出				0			
	保険料支出				0			
	通信費支出			440	-440			
	販売物品仕入支出			0				
	雑費支出			0				
	事業予備費支出				766	-766		
支出合計				0	30,000	-30,000		

収支予算明細書(案)

事業名 憧れるJCの創造を目指した「2020年代活動指針」の策定

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			30,000	
		合 計		30,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	企画演出費支出	企画費支出	スクリーンバナー、額	28,380	株式会社鉄道広告	
			小 計		28,380	
		資料作成費支出	資料費支出	指針資料69名×2枚×3円	414	事務局
			小 計		414	
			小 計		0	
			小 計		0	
			小 計		0	
	参加記念品代支出					
	保険料支出					
	通信費支出			440	振込手数料	
	販売物品仕入支出					
	雑費支出					
事業予備費支出				766		
		合 計		30,000		

2020年代活動指針の策定概要（案）

2020年代活動指針作成するにあたり、尾道青年会議所会員全体で取り組む方法として、下記スケジュールと内容をご確認いただき、ご協力いただきたく存じます。

2020年

【4月の合同委員会に臨むにあたって】

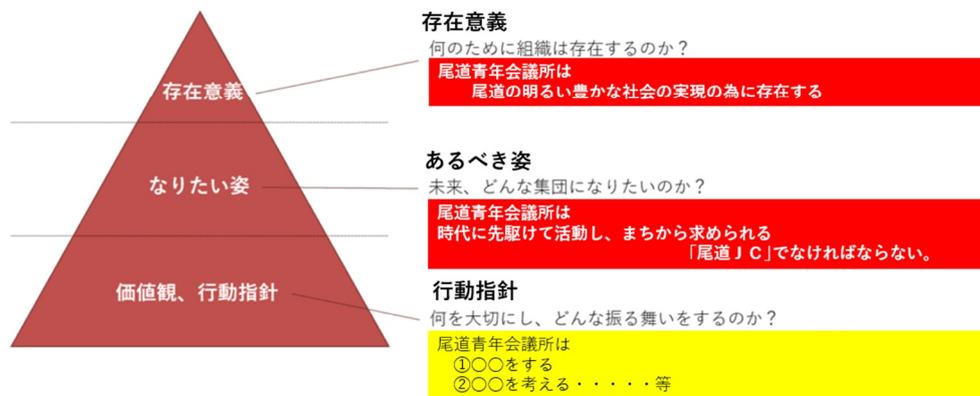
作成手順の承認

2020年代指針のパネルを例会会場、事務局設置の承認

尾道青年会議所の存在意義及びあるべき姿についての文章の承認

2020年代活動指針の構成

存在意義→あるべき姿→行動指針



4月 2日 4月合同委員会 説明会

2020年代活動指針の構成の説明

2020年代活動指針について、各委員会に提出してもらう内容の説明

回覧資料に沿って、2020年代活動指針の作成方針の説明させていただきます。
その後、各委員会で課題テーマについて考え、資料提出して頂くための手順説明を行います。

4月中

に各委員会に下記テーマ別での行動をまとめて頂き提出していただきます。

<各委員会テーマ>

真のしあわせを知る経営者育成委員会

【地域経済に対して】

豊かな人材育成委員会

【人材育成に対して】

社会開発委員会

【地域文化継承、防災対策に対して】

会員拡大委員会

【会員拡大に対して】

総務広報委員会

【広報活動に対して】

事務局

【円滑な組織運営に対して】

夢・希望・憧れ委員会について

【まちづくり、教育に対して】

各委員会で策定するにあたり、不明な場合は夢・希望・憧れ委員会メンバーが委員会にファシリテーターとして参加させていただきますので、ご要望ください。

5月初旬 委員長会

各委員会での意見整理していただき、委員長で集まり内容の抽出を行います。

6月 1日 6月合同委員会 素案発表

2020年代活動指針について、夢・希望・憧れ委員会において整理した素案発表

6月中 夢・希望・憧れ委員会 指針内容作成

6月25日 第6回正副理事長会議 協議（指針内容）

7月 6日 第7回理事会 協議（指針内容）

7月 日 第7回正副理事長会議 審議（指針内容）

8月 6日 第8回理事会 審議（指針内容）

8月23日 定時総会 審議

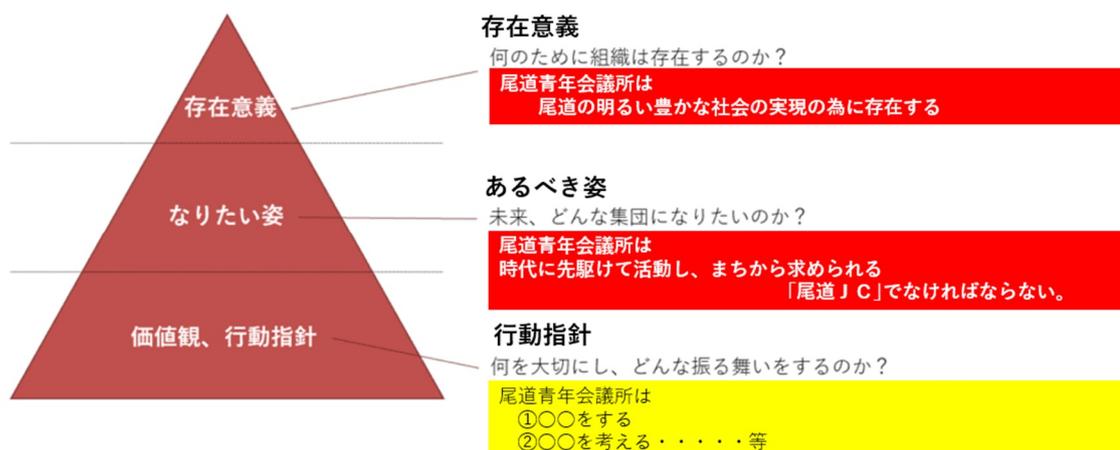
2020年代活動指針の内容、デザインについての承諾

以上

2020年代活動指針作成、各委員会テーマについて

2020年代活動指針の構成

存在意義→あるべき姿→行動指針



真のしあわせを知る経営者育成委員会

【地域経済に対して】

豊かな人材育成委員会

【人材育成に対して】

社会開発委員会

【地域文化継承、防災対策に対して】

会員拡大委員会

【会員拡大に対して】

総務広報委員会

【広報活動に対して】

事務局

【円滑な組織運営に対して】

夢・希望・憧れ委員会について

【まちづくり、教育に対して】

2020年代指針素案

【存在意義】

尾道青年会議所は尾道の明るい豊かな社会の実現の為に存在する

【あるべき姿】

尾道青年会議所は時代に先駆けて行動し、まちから求められる

尾道JCでなければならない

【2020年代活動指針】

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

令和2年1月15日

御見積書

一般社団法人尾道青年会議所 御中

件名： ロールスクリーンバナー、額縁

受渡期日： 御指定日

受渡場所： 御指定場所

取引方法： 従来通り

有効期限： 次回お見積り迄

広島県尾道市東尾道10番地12号

株式会社 鉄道広告

Tel. 0848-20-2202

Fax 0848-20-2203

E-mail info@tetsudo-ad.co.jp



下記のとおりお見積申し上げます。

税込合計金額		¥28,380		税率10%	消費税額	¥2,580	
摘要	数量	単価	金額	備考			
エコロールスクリーンバナー	1台		7,800				
W850mm×H2000mm							
スクリーンプリント	1枚		15,000				
ターポリン フルカラー							
W850mm×H2110mm							
デザイン費含む							
セット費	1点		3,000				
額縁 A3サイズ	1個		2,000				
値引き					▲ 2,000		
合計			25,800				

2020年度指針看板(案)



エコロールスクリーンバナーZERO
サイズ:W850×H2000mm 素材:スチール、アルミ

2020年代活動指針 設置イメージ図

例会受付会場



事務局



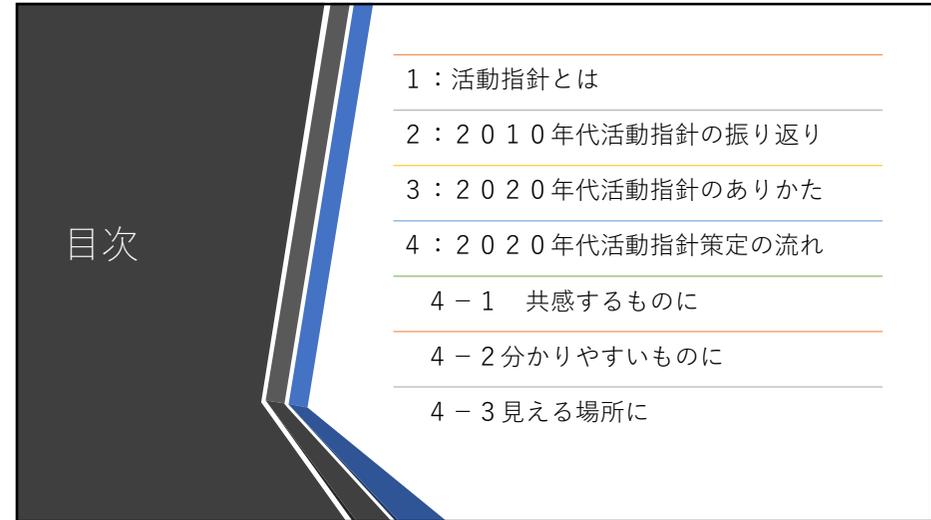
2020年代活動指針 スクリーンバナー管理方法（案）

- ・ スクリーンバナーについて、運営規定に記されている会場の例会受付テーブルに並べて受付時に掲示する
- ・ 運営規定に記されている会場以外で例会を行う際は、例会担当委員会が使用するか否かを決定する
- ・ 受付終了後に片付ける
- ・ 受付担当委員会が出し入れの管理を行う
- ・ 次年度の受付担当委員会に引き継ぐ
- ・ 基本的には運営規定に記されている会場倉庫で保管する
- ・ その他、各種事業時に使用することは可。使用委員会が責任をもって管理する
- ・ 2030年12月31日まで上記管理を徹底し、それ以降は破棄、または事務局に保管する
- ・ 破損及び摩耗について、各年度事務局にて検討を行い、再購入の手続きを取る

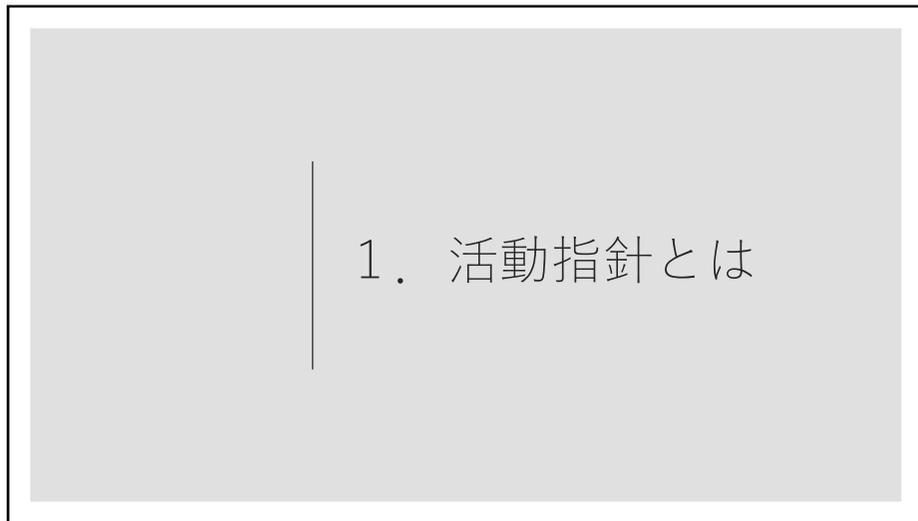
以上、管理徹底の程、宜しくお願い致します。



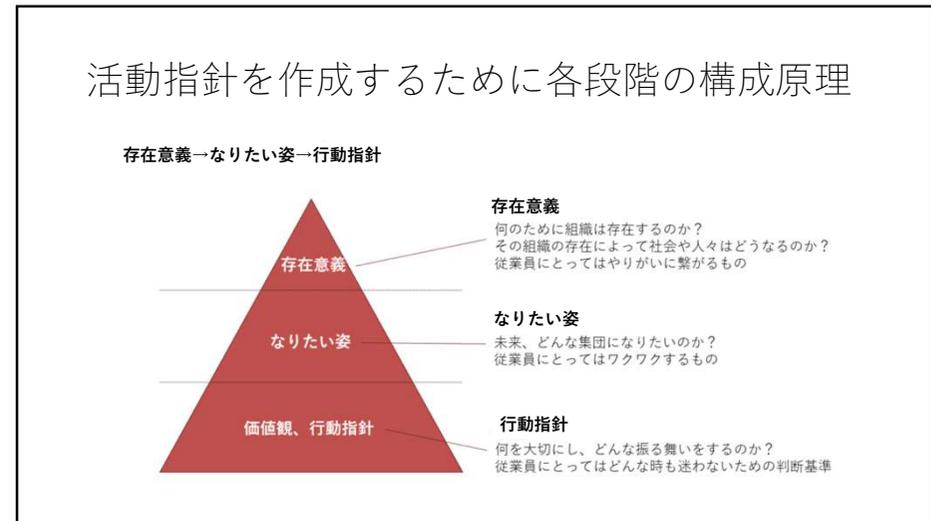
1



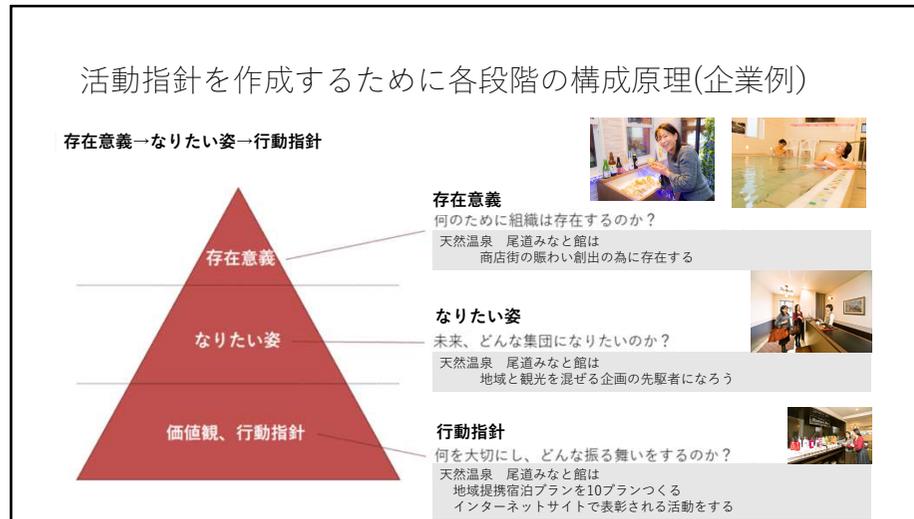
2



3



4



5



6

2010年代活動指針の振り返り
～2010年代活動指針～

- ・JCとは、常に時代の先駆者としての責任と自覚を持ち、「奉仕」「修練」「友情」という三信条のもと、「明るい豊かな社会」の実現を理想として活動する団体である。我々の目的は、自発的な個である「ひと」が公である「まち」に寄与し、その活動を通して自らを含めた個＝「Jaycee」の資質を高めることである。その為には、我々は誇りある「Jaycee」として、青年としての英知と勇気と情熱を結集し、常に真摯に「まち」と「ひと」に向き合わなくてはならない。21世紀を向かえ10年が過ぎた今、我々が将来にわたって「Jaycee」たるべく、ここに尾道JCの目指すべき次の10年を思い描き、これから先の会員にとっての指針となるべく「2010年代活動指針」を作成する。

7

<ビジョン>
～イノベーションを起こそう～

- ・我々が起こすイノベーションとは、技術革新ではなく、我々自身の経験や価値観を融合させ、そこから新しい境地を切り開くことである。我々は、時代の要請に応じ、時代に要求される「尾道JC」でなければならない。そのためには、過去を知り、今を考え、将来を想い、情熱をもって行動する必要がある。我々が動けば尾道は変わる。イノベーションを起こそう。

8



<尾道JCが目指す組織のかたち>
 ~尾道JCの存在意義を見つめ、
 社会に向けた**公益性の高い組織**にしよう~

- 結果のみを求めれば組織性が失われ、過程のみではまちづくりに対する説得力はない、結果にも過程にも一定の**成果**を求める組織となろう。
- 全員で取り組む姿勢から、活動に説得力が生まれ、活動のひとつひとつに**当事者意識**を持とう。
- 認められる為の活動ではない、活動を続けることで**認められる組織**になろう。

9



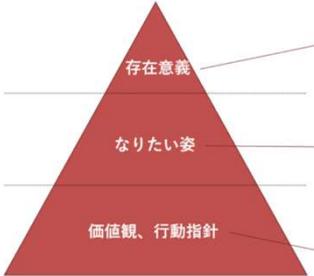
<尾道Jayceeの行動基準>

- まちに出て、多くの人と触れ合い、まちの**笑顔**を創造しよう。
- 伝統の中から新たなものを見つけ出し、**まちの誇り**を創造しよう。
- 利他の精神**で行動し自分自身を磨くことで、**リーダーシップ**を身につけよう。
- より多くの志を同じくする**仲間と友情**を育もう。
- JCは絶好の交流の場である、**積極的に参加**してチャンスは大限に活かし、自分を大きくしよう。
- 多くの人との関わり合いで磨かれた自分を社会・会社・家庭に持ち帰ろう。

10

2010年代活動指針の構成

存在意義→なりたい姿→行動指針



存在意義
 何のために組織は存在するのか？
 尾道青年会議所は
 尾道の明るい豊かな社会の実現の為に存在する

なりたい姿
 未来、どんな集団になりたいのか？
 尾道青年会議所は
 時代の要請に応じ、時代に要求される「尾道JC」でなければならない。
 社会に向けた公益性の高い組織でなければならない

行動指針
 何を大切に、どんな振る舞いをするのか？
 尾道青年会議所は
 「イノベーションを起こそう」
 ・まちに出て、多くの人と触れ合い、まちの笑顔を創造しよう・・・等

11

2010年代指針の振り返り



- 2010年代指針の作成に当たっては、当時一般社団法人または、公益社団法人になるのかという議論の中、10年間の行動指針の必要性があり作成された。
- 以後現在まで、2010年代指針について、確認する機会がJC手帳の1ページでしかなく、認知度について非常に低いものとなっている
- 2020年代指針に求められるものは、これからの尾道青年会議所の在り方を、2010年代指針を基に（歴史）、より運営や事業に直結していけるように整理していく必要がある

12

3. 2020年代活動指針の在り方

13

2020年代 活動指針の ポイント

- 統率力
- 認知度
- 継続力

14

2020年代活動指針のポイント

1. 統率力：会員の共感を呼ぶものであること
「みんなのもの」であること
2. 認知度：シンプルで覚えやすい
見る機会、確認する機会を増やす
3. 継続力：みんなで決めて、残す

15

2020年代 活動指針企画 構成（案）



共感するものを



分かりやすく【端的に】つくり



見る機会を増やす

16

4：2020年代活動指針 策定の流れ

17

4-1 共感するものに



共感するものを



分かりやすく【端的に】つくり



見る機会を増やす

18

委員会単位で考えて頂く事があります

19

スケジュール

会員の共感を呼ぶものであること
「みんなのもの」であることにするために

- 合同委員会説明会（4月）
- 委員会で話し合い（4月中）
- 委員長会 意見抽出（5月）
- 合同委員会素案提示（6月）
- 指針の策定→素案の作成（6月中）
- 素案協議上程（6月）→素案の上程
- 素案審議上程（7月）→素案の上程
- 総会決議（8月）→採決
- 例会会場設置

20

各委員会でやっていただく事

【作成手順】

①テーマに対する未来への希望や問題点について
ディスカッション

②それに対する行動は？

を考えて整理していただきます。



21

各委員会テーマの説明

22

まず共有するものとして

尾道青年会議所の

【存在意義】 ※不変



【あるべき姿】 ※時代変動

23

尾道青年会議所の存在意義

(会の存在意義や使命。会員にとってやりがいにつながるもの。)

2010年代同様2020年代も

【尾道の明るい豊かな社会の実現
の為に存在する】

24

続いて

なりたい姿とは

会の将来像、社会に対してあるべき姿。
会員にとってワクワクするもの

⇒

2020年代の尾道青年会議所の 【あるべき姿】について

25

【あるべき姿】について

尾道青年会議所として、変化する社会に対しての

あるべき姿と考えた場合 **変動的**なもの

→2010年代活動指針を読み解くと

尾道青年会議所は

- ①時代の要請に応じ、時代に要求される「尾道」Cでなければならない。
- ②社会に開けた公益性の高い組織でなければならない

26

【あるべき姿】について

夢・希望・憧れ委員会でディスカッション

→理事会協議

→理事会審議

→その結果

27

2020年代活動指針 【あるべき姿】について

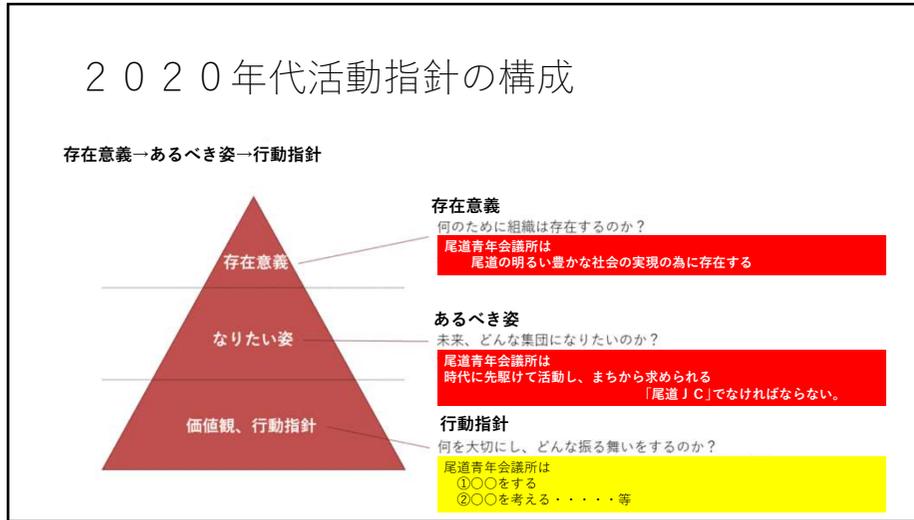
→2010年代尾道青年会議所は

- ①時代の要請に応じ、時代に要求される「尾道」Cでなければならない。
- ②社会に開けた公益性の高い組織でなければならない

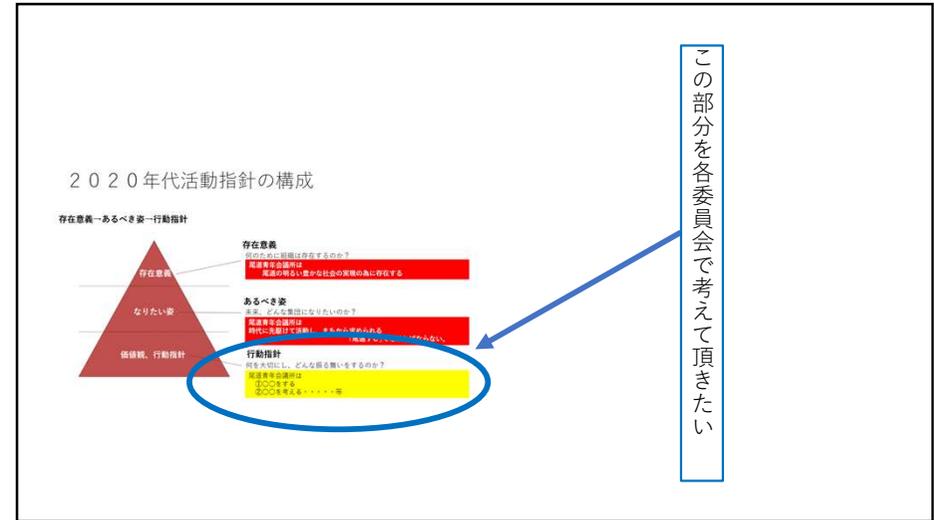
→2020年代尾道青年会議所は

時代に**先駆けて活動し、まちから求められる**
「尾道」Cでなければならない。

28



29



30

各テーマに対する未来への
希望や問題点について
ディスカッション

31

各委員会にテーマを
決めさせていただきます

32

各委員会
テーマ

- ・ 真のしあわせを知る経営者育成委員会
→【地域経済に対して】
- ・ 豊かな人材育成委員会
→【人材育成に対して】
- ・ 社会開発委員会
→【地域文化継承、防災対策に対して】
- ・ 会員拡大委員会
→【会員拡大に対して】
- ・ 総務広報委員会
→【広報活動に対して】
- ・ 事務局
→【円滑な組織運営に対して】
- ・ 夢・希望・憧れ委員会について
→【まちづくり、教育に対して】

33

各委員会で
考えて頂きたい事項

【時代に先駆けて活動し、まちから求められる
「尾道」Cでなければならない。】

その為の行動は???

テーマ別に考えます

34

作成手順

- ①未来に対する思いを話し合う（10年後）
- ②それに対して、必要な行動を考える

35

作成方法①

【10年後を想像しよう】

- ・ 2030年に尾道青年会議所ってどうなってるかなあ
- ・ 街はどうなってるかなあ

36

各テーマに対して
希望と問題点を
想いたるところを
なんでもいいので
ピックアップする

- ・ 災害
- ・ SDG s
- ・ ダイバーシティ
- ・ 当事者意識
- ・ 持続可能性
- ・ 少子高齢化
- ・ 人手不足
- ・ 働き方改革
- ・ サイクリング

意見抽出

こんなことが言われてるよなあ

37

私たちに何ができる！？

何をすべきなのか！？

38

各委員会でテーマに対する

【大切なポイント】

【大切な考え方】

【心がける事】

考えて頂く

39

作成方法②

**【様々な希望や問題点から豊かな尾道の実現の為に
先駆けて動くには、どんな行動が必要なのか考える】**

- ・ 教育について〇〇する
- ・ 災害について〇〇する
- ・ 地域文化について〇〇する
- ・ 地域経済について〇〇する
- ・ 組織運営について〇〇する
- ・ 未来について〇〇する

等

40

提出文章例
(夢・希望・憧れ委員会)

「最近、過去類を見ないとか、考えもしない事がおこるよなあ」
尾道青年会議所は
世界レベルでアンテナを張り学ばなければ！
→SDGsへの取り組みも尾道でも発信する必要がある

「まちづくりで、新しい事すると周りからの批判が多いなあ」
青年会議所会員として
まずは成功イメージを描こう！
→チャレンジしていくには、失敗した時の事ばかり考えず、成功イメージを描こう

などなど、ざっくばらんに
文章でまとめてください

41

各委員会
テーマ

- ・ 真のしあわせを知る経営者育成委員会
→【地域経済に対して】
- ・ 豊かな人材育成委員会
→【人材育成に対して】
- ・ 社会開発委員会
→【地域文化継承、防災対策に対して】
- ・ 会員拡大委員会
→【会員拡大に対して】
- ・ 総務広報委員会
→【広報活動に対して】
- ・ 事務局
→【円滑な組織運営に対して】
- ・ 夢・希望・憧れ委員会について
→【まちづくり、教育に対して】

42

各委員会で考えて頂き
次に

43

2020年代
指針作成企画
方針（案）

- 共感するものを
- 分かりやすく【端的に】づくり
- 見る機会を増やす

44

分かりやすく掲載

夢・希望・憧れ委員会で作成して参ります。

45

分かりやすく（企業例）

大同特殊鋼 従業員 11,040名（連結）
2016年8月100周年で改定

経営理念
素材の可能性を追求し、
人と社会の未来を支え続けます

行動指針
高い志を持つ
誠実に行動する
自ら成長する
チームの力を活かす
挑戦しつづける

大同特殊鋼ホームページより ©2017 Pygmalion Inc.

楽天

経営理念
イノベーションを通じて、
人々と社会をエンパワーメントする

楽R天

一信用品大
致念意性義
団不周高名
結抜到潔分

世界一のインターネット・サービス企業へ
成功の5つのコンセプト

- ① 常に改善、常に前進
- ② Professionalismの徹底
- ③ 仮説→実行→検証→仕組化
- ④ 顧客満足の最大化
- ⑤ スピード!! スピード!! スピード!!

楽R天

楽天ブランドコンセプト ホームページより ©2017 Pygmalion Inc.

46

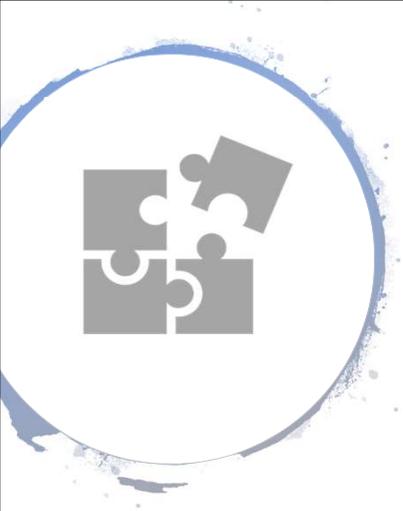


2020年代・
尾道市民に求められる一番の組織になる
コンセプト（例）

- ① **何事も当事者意識で考えよう**
常に自分事として、自分では何が出来るのかを考える訓練を行う
- ② **変化に敏感に対応しよう**
変化に対応するのはリーダーとして大切な資質、能力であることを理解し、行動する
- ③ **公益を考え、利他の精神を育もう**
人や物、事の為に何が出来るかに絞った議論を徹底的におこなう
- ④ **仲間を全力で受け止めよう**
組織作りは空気がつくり。空気がつくりは認め合う、傾聴する環境づくりをおこなう

等々

47



② 分かりやすく
【端的に】つくり

- 分かりやすさは、色や図解を入れて目
目されるデザイン性が必要である
- 内容がまとまり次第デザインに入る

48

2020年代
指針作成企画
方針（案）

- 共感するものを
- 分かりやすく【端的に】つくり
- 見る機会を増やす

49

③見る機会を増やす案

- 手帳に記載する
- ハードになるものを作成し例会時に掲示する方法を考える
- 所信や議案を作成の上で、役に立つ内容にまとめる
- 会員研修に盛り込む




50

掲示案



①旗
例会会場

②パネル
事務局

③手帳





51

2020年代活動指針企画構成（案）





共感するものを 分かりやすく【端的に】つくり 見る機会を増やす

ご協力の程よろしくお願ひ致します

52